十二年振りで朝鮮に來りて（五）

政務總監　有吉忠一氏講演

さて吉田口に行つて遙かに富士を眺めますると隨分高いですこいつを登らなければならぬのか、うまく登れるか知らんと、自分でも少々疑ひましたけれども、人がやることだ、自分にも出來ぬことはあるまいと考へてやつて見ることに決心した。愈々やつて見た、何でも無くやれるです。私は前の日には三合目で泊りましたが、明る日は上まで登つて丁度須走まで降つた、翌日は須走から御殿場に出て富士を振返つて見て、能くあれまで行けたものだと感じましたが、熱心を以てやれば難い事は無い、私のやうな者でも富士山に登れる、困難だと思ふことでも元氣を出してやつて見れば難は無く出來るもんだと私は思ふ。之れは皆さんには少しうつりが悪いかも知りませんが、私が非常に感じたことでありますから申しますが、田中筑後守の家來に、河内山半平と云ふ者があつた、其の家來は僅か七つで戰場に出て敵の首を打取つたと云ふことを聞いて、黒田長政が……長政はさう云ふ美談を聞くことが非常に好きな人であつたから、田中筑後に會つて言ふには、あなたの家來に河内山半平と云ふ七つになる者が天晴れ敵の首を取つたと聞くが、どうか其の者に會はして其の模樣を聞かせて呉れと申した、未だ七歳の子供ですから家來がついて御前に連れて來た、其のついて來た家來の申すには、さう云ふことをお尋ねになるのは御尤もな次第と思ひますが、實は主人に私がお伴をして戰場に出掛けた所、向ふから敵が參つたので私は其の敵と渡り合つて之れを組伏せた、そこで主人に刀を渡して此の首をお切りなさいと申した所が、七歳の子供のことですから、刀を振上げたけれども、體が咽つ背になつてぶる〳〵震へて能う敵の首を切らぬ、其の時私が横合から『侍の家に生れ、戰場に出て敵の首を切ることが出來ないことがあるか』と勵ましたので、首を切り落したのであると斯樣に申した、其の話を聞いた黒田長政は夫れは天晴れ末頼母しい子供である、と言つて大いに褒めた、そして長政の申すには僅か七歳の子供が敵の首を切れぬのは人情の自然である、夫れを無理に切れと云ふのは人情に外れたことである、併し侍の職分を說き、義の爲めには爲なければならぬと云ふことを教へられた、そこで自分の職責を感じて首を切り落したと云ふのは實に立派な精神である、之れは實に末頼母しき少年であると言つたと云ふことである、私は此の物語は實に愉快なる教訓を我々に與へて居ると思ふ、人間は誰しも初めから決して偉いものでは無いので、職務に努めると云ふ觀念、勤に勵むと云ふ觀念に勵まされ勵まされ、色々な術に遭遇して經驗を積んで初めて熟練の域に達するのである、初めから成功するものは無いのであります、夫れでもう一つお話すれば、私は朝鮮の材料を有ちませぬから、內地の事を申しますが、山中鹿之助と云ふ侍、之れは我々は、有名な侍として認めて居るものであります。其の山中鹿之助の前で二人の青侍が戰爭の手柄話を爲た、一人の侍の言ふには、自分は十七の時に初陣に出たが一人の敵と渡り合つた、併しどうやつて戰つたか殆ど無我夢中であつた、さうしてはつと思つて我に返つた時に敵の首を手にして居つたと申しました、

半島文化問題としての朝鮮（四）

内ケ崎作三郎

朝鮮の立ち場から考へれば、朝鮮の文化といふものは箕子以來支那から流れて來て居る。滿朝に對しては多少輕蔑してゐるが、明には非常に感服して居つたものであるから、それまでは滿朝は輕蔑しながらも支那の文化はこれを尊敬して居つた。けれども日本は野蠻人だと思つて居つた。德川時代に朝鮮の使者がやつて來て、日本の旅行記を書いて行つたが、日本の酒を賊酒だ、日本の船を賊船だ。といふやうに日本には何でもかでも賊の字をつける。その位まで日本は野蠻に見られて居つた。併し戰をすれば強い。併しながら文化に於いては日本は迚も駄目だといふ確信が朝鮮には始終ある。そこで外交政策といふものを見ると第一は事大主義である。無論朝鮮の國民性が惡いでもなんでもない。朝鮮のやうな半島で、支那といふものを背景にし、それから沿海州から滿洲、蒙古に勃興したる非常に有力なる民族を背景として居つては朝鮮は獨立することは困難、そこで大に事ふる所謂事大主義といふものを取つたのである。

日本人でも朝鮮人のやうな半島に國をなしたら同じやうな國民性が現れたと思ふ。日本が獨立して居るのは何のお蔭であるか、島國であるからで、それでなければ今日のやうな國民性を維持することは出來なかつたらうと思ふ。そこで朝鮮は西北に對して事大主義、其でもやはり折々獨立したい。自立の慾望といふものはある。それから南の方も躍々強敵である。神功皇后の三韓征伐以來日本の和寇といふものが朝鮮をあらし殊に對馬の海賊が朝鮮海岸を大分あらしたのである。其について元寇といふのは朝鮮が日本の征伐したその時に朝鮮が案內者として、元を日本へ引張つて來たといふ。その仕返しの意味もある。人間といふものは文明的に進步しないと復讐心といふものはなくならぬとの事であるそこで日本の海賊といふものは仕返しの意味もあるし、それから足利時代に日本の人々が、例へば南朝の遺臣といふやうな人々が、志しを得ずして先方へ行つた。先程も東西兩黨の爭ひ、源平兩氏のひどい爭ひの話などもあつたが、日本でもひどい事をやつた。源氏は平家を滅ぼさなければ已まない平家は源氏を滅ぼさなければ已まないのみではない朝鮮などはその兒孫までもやつ付けた。隨分殘忍なことをやつて居る。これは朝鮮でも日本でもその時分は五分々々といはざるを得ない。さういふ譯であるから、日本の恐ろしいことは豐臣秀吉の征伐でも分つて居るし、どうも日本は恐ろしい。日本を慰めるといふやうな譯で、李朝の時分にも隨分驕つた。北にも禮を失はざれ、西にも禮を失はざれ、南にも信を失はざれ、東にも信を失はざれの態度で、尤も德川時代には貿易關係、國家の體面といふことよりもお互に利益の交換をしやうといふことになつて居つたのである。其であるから朝鮮には徹頭徹尾親日感情といふものはありやしない。朝鮮の日本に對する態度といふものは始めから終りまで排日で貫いて來た。そのことは朝鮮の習年（諸君も知つて居られるだらうが）我々日本人も心得なければならぬ。朝鮮には昔から親日といふものはなかつた。無理もないので、何故なれば日本といふ國は我々こそ偉いと思つて居つたが、支那から、また朝鮮からいへば東海の三孤島が國をなして居る。つまらぬ野蠻人位に心得て居るのである。日本人といふものは戰さには強い。海賊は恐ろしいけれども何も文明の代表者でないと高を括つて居つたのである

言論界

軍人の外交を戒む

【東朝】武器販賣問題に關し、我國人が其本分を忘れ關與する所を質せんと企て、累を國家に及ぼすに至りたるに對して一言を加へざるを得ない。我國に於ては明治維新以來軍人の人々が責任ある地位にあると否とに關はらず常に國事に容喙するの弊風が存じて居て外交を掌る外務省や内閣を輕視し、其大方針に係りなく拔駈の功名をなさんとする者が往々ある。斯の如き行動に出しめた原因は前記歷史的事情に加へて我外務當局の無能なるに依るのであるが、爲めに國家の利益に反し、引いては我國の名譽が世界に汚毀せられたことは枚擧に遑ない。吾人は切に此種の軍人に對し無益有害なる政治慾を捨てゝ一意其本分に勵めんことを要望する。

同情に値する事件

【ジャパンタイムス】今や武器問題は各方面より至大の注意を以て見られて居るが、之に關聯して起つた原少佐夫人の自殺は倫理上よりの是非の判斷を超越した問題で、確に吾人の同情に値する事件である。之を早計なりとして非難するは現在日本婦人が如何なる環境にあるかと云ふを知らぬ者の言である。世界の大勢は措いて不問、社會一般の狀勢を知識的に批判し得るものは百人の日本婦人中必ず一人あるか、それすらも疑問である。日本は女子教育に向ふ發展すら覺束ないのである。然し原夫人の努力を擲はねば國運の完全なる背後に必ず總を引く者があるのではないかと認めて居る。若し然りとせば原夫人の死に對しては陸軍に於て充分なる責に任ずべきものである。然も死は何者を以ても償ふことは出來ないけれど。

都市計畫と保勝

【中外商業】都市計畫の理想とする所は、云ふ迄も無く亂雜無秩序に發展膨脹せんとする都市に對して一定の規矩を與へ、經濟と衛生と保安と幸福の見地から其地理的設備を完全に統制しようとするにある。從つて今後行はるべき都市計畫は此等の要求に合致し、過去の都市に存したる如き市民生活の弊害を除去すると共に、都市固有の美觀を保有して永く之を後代に傳ふべき用意を必要とする。此意味に於て全國の各大都市が理想通りに都市計畫を完成する迄には今後幾多の難關を通過せねばなるまい。

川柳近詠

貸家札

大島弓八郎

○肩揚の内は無難な稽古本
○後見は紙白粉の世話もやき
○貸屋札裏へ廻つて見る女
○參觀者交換室で氣が永い
○門付の唄に抽斗搜される
○停電を事業に無獻な腹を立て
○辻喧嘩俄か安兵衛殴られる
○怪談も變る老妓の色ざんげ
○チラリッと金齒を見せる要揚子
○文付拾ひましたと藥風呂

互選俳句大會

日時　卅一日（天長節祝日）午後一時開始
會場　市内本町一丁目不老閣（三越裏通）
課題　當日席上發表
特選　嚴谷小波、武田鶯塘、松澤雪松、管品　天地人へ各選者肉筆短冊
互選　當日出席者全部を以て選者とす。
管品　及短冊、鳴雪翁、小波氏自畫讃半折、大家肉筆の半折並に短冊、雪堤北面兩氏の自畫讃短冊、京日記念メタル、其他寄贈品澤山
會費　金六十錢
附記　南柯支社員金一圓三十錢、同好者會費並に短冊（或は鉛筆）當日持參のこと

主催　南柯吟社京城支社
後援　京城日報社

本紙定價　每號一部金五錢　一ケ月金一圓十五錢　三ケ月同三圓三十錢　六ケ月同六圓五十錢（郵稅共）
廣告料　五號十六字詰一行一圓　特別二號八字詰同二圓六十錢　同一號十字詰二圓

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番　振替京城三〇番

娯樂世界十一月號
魔の女　戀の女　慾の女
鳥刺傳兵衛の死　長七郎の出立　獄裡の婚姻　兩面藤三　松井田尼殺し　音無川の仇討　三浦屋の小紫　二つの影　庭に埋る髑髏　蝮のおこの　お袖新之助　本郷三人娘　姫の白蝶　夜叉の秋　覆面の使者　雛菊の慘死　延喜美の死　悪魔二千兩　深夜の新願　辰巳染
定價金六拾錢　稅二錢　發行所東京日本橋　娯樂世界社　振替東京三八四四番

製圖學館　通信教授　三錢封入申込は規則送　東京市麴町區飯田町四ノ九

吉田絃二郎作（最新刊）
小說　ダビデと子たち
定價貳圓廿錢　送料十七錢　四六版布製
「神殿の前には俺は石だ」とダビデは自分の精神的空虚を認識した。彼は外世界に對つては一國の王であり、一世の英雄、しかも愛欲のために肉親の幾多の子たちと戰ひ……

饒平名智太郎編　ガンヂ審判の日　定價一圓五十錢　送料十五錢
文學博士　鹿子木員信・饒平名智太郎共著　ガンヂと眞理の把持　（九版）定價二圓二十錢　送料十九錢
忽五版

賀川豊彦著　星より星への通路　（定價二圓）送料十七錢　四六版美本　四十版
氏の苦しき體驗からにじみ出た此の人生判が、若き人々にどんな感激を與へるであらうか……
發行所　東京芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二番

最新刊
中西新兵衛帳簿調製見と試算表活用法　一、一〇〇
小山內薰　第一の世界　一、一〇〇
葛西善藏　哀しき父　二、〇〇〇
豫約募集
第二版　寬政重修諸家譜　全九册九四、五〇〇
新刷版　大日本地名辭書　全七册五七、七五〇
第五版　哲學大辭書　全四册　五七、七〇五
五句索引　國歌大觀　全二册　二六、五〇〇
京城　大阪屋號　本局電話六八四、二〇八六

農具一式　大田殖銀支店東入　安藤農具店

商業登記公告　春川支廳

改造農法講義錄
驚くべき成績＝理想の肥料＝自然力の活用＝奇蹟的新農法＝今や天下注目の的となる
東京市麴町區飯田町四ノ九　大日本改造農會　振替東京二四〇三六

青年雄辯　速成會員募集
今や雄辯の時代也……青年奮起の時代也
東京赤坂一ツ木　日本青年雄辯會

中村眼鏡店　京城本町一丁目　電話二二七番　振京三四六番

婦女界十一月臨時特別號
嫁ぐまでの準備　本日出來
結婚は人生の花です。光です。その花、その光が、軈て貴女に參ります。若き日の輝きを以て――。夫にはどんな準備が必要でせう。心の支度、身の支度。本號には餘りに良い記事が澤山なので、止むなく紙數を增し、臨時特別號と致しました。貴切れぬ中、早く此良き道案內を得て、そこに貴女の幸福をお求め下さい
一番大事な準備は何か　都河主幹
嫁ぐまでの心の準備　鶴見祐輔
持參金に對する法律上の解釋　一法學士
即心即佛の妙趣と婦女訓　新井日薩師の　一記者
心の磁石と幻影の實現　鳩山春子
自分の力で嫁支度をした經驗
千圓三千圓の現代的嫁支度
切々胸に迫る此の苦心の聲と嫁入調度の實際
結婚に關する我が地方の風習と迷信
實に面白いこの變つた土地の變つた風習迷信
懸賞買物競爭の第二戰
我家に起つた慘劇の原因
世界一周旅行日誌　都河龍
世界一周の繪手紙　岡本一平
長篇小說　地上の星　小栗風葉
名作物語　此の悲慘　久米正雄
赤十字　小山內薰
金髮の影を追ひて　太田三郎
悉く實利實益の大記事
不治の癌腫患者を救ふ靈藥を發見するまで
特價四十五錢　東京牛込加賀町　婦女界社　振替二〇一八三番

日本自動車學校　東京蒲田驛前

ボ氏の出馬は疑はし
ロ氏に再び組閣命令降下か

【倫敦十九日發電】統一黨首領ボーナー・ロー氏新內閣組織の噂あるも下院に於て自由黨員を含む多數を制する必要上同氏が之を引受くる事は多分なかるべしと一部の人士は思考し居れり蓋し自由黨は新內閣の下に保守黨を援助せざるべければなり ロイドジョージ氏は自由黨側の援助者と今夜會合の筈なり又統一黨首領チエンバーレン氏は保守黨側に於けるロイドジョージ氏の援助者と擬議し意見を徴しつゝあり之等の會合の結果統首相に對する態度を決すべく一説にては最近の內閣の變遷は各分子を綜合せしめたる感あり 英皇帝はロイドジョージ氏に再び內閣組織を命ずるやも知れずと

ボ氏受諾

【倫敦十九日發電】ボナー・ロー氏は新內閣組織を受諾せりと

ロ氏辭職發表

【倫敦十九日發電】首相ロイドジョージ氏は發表して曰く英國皇帝陛下は余の辭職を承諾せりと

北軍殘兵福州奪還戰を企つ

【上海二十日發電】徐樹錚氏は建國軍政府を十六日福州に移し王永泉氏を軍總司令に任命し軍を統べ民を撫するの責を負はしめたる由又福建に在る海軍は五隻の軍艦と三千名の陸戰隊にて馬尾を警備し居れり若し停戰成らざれば決裂を免れず又北軍の殘兵約五千名は湯國楨氏を統領として福州を奪還せんとしつゝありと

浦鹽形勢と武器の遣り場
―內田外相談―

【東京電報】浦鹽に向つて赤軍は漸次侵入し最早や今明日中には浦鹽は全く赤軍の手に歸する事になるかも知れぬ 既に我軍に於て武裝解除をなしたものもあるが二十日の報告に依れば赤軍は一時退却との事であるから此上兩軍の衝突は起らぬかも知れぬ 而して押收武器は市會の團體に引渡さうとしたけれども之を拒絶したのである 州自治團に對して治安維持の責任を負はしめたきは彼等の希望であるけれども領事團は之を拒絶した 自治團體が勝手に決議して領事團に責任を負はしめんとした處置に對して領事團は憤慨して居る有樣である 故に武器は別に出來つゝある治安維持會に對して引渡しを交渉中である 併し若し彼等が拒絶した場合には或は赤軍側の民兵が出來てそれに渡すか但は赤白軍の何れを問はず最終に殘つて居る團體に引渡す方針であるが若し之れを受け取るものがなければ止むなく其の儘抛棄するより外はない 併し莫大の武器中には危險性のものもあるから責任のあるものに渡したいのが日本政府の希望する所である 居留民の保護に就いては十分手配し既に萬一を慮かり引揚船及び避難者に對する保護等をも準備してゐる 外人及鮮人でも危險を避けんとするものに對しては人道上默過する能はず出來得る限り便宜を與へつゝある 赤軍は浦鹽に入つても決して在留者に危險を加へまいから安心して居れと言明して居るから流血の慘を見る事はあるまいと信じて居る

普選調査會設置
二十日の閣議にて決定

【東京電報】二十日の閣議にて普通選擧實施の方法、選擧制度等を調査する爲普選調査會を設置する事に決定したり尚同會委員は政府部內のみより任命するものなりと

普選調査會委員任命

【東京電報】別報の如く二十日の閣議にて普選調査會設置に決定したるが委員長委員幹事(何れも政府部內より)左の通り任命ありたり

內務大臣 水野錬太郎
衆議院議員選擧法調査會委員長を命す

內閣書記官長 宮田光雄
法制局長官 馬場鍈一
法制局參事官 松村眞一郎
內務次官 川村竹治
內務地方局長 塚本淸治
警保局長 後藤文夫
司法次官 山內確三郎
司法刑事局長 林頼三郎
檢事 鈴木喜三郎
文部次官 赤司鷹一郎
文部普通學務局長 山崎達之輔
衆議院議員選擧法調査會委員を命ず(各通)

內務參事官 横山助成
司法參事官 秋山高三郎
衆議院議員選擧法調査會幹事を命す

普選調査會の眼目
單に普選のみを調査するに非ず
―水野內相談―

【東京電報】普選調査會は政府內部より委員を選定之を發表したるが調査會の調査範圍は(一)施行時期(二)選擧制度の改正にて單に普選問題のみを調査するものに非ず昨今世上に問題となり居る神官、僧侶、小學校教員等は勿論衆議院議員選擧法の缺陷に對し調査するものなり

和田氏再考
首相內相切に勸説

【東京電報】和田豐治氏は富士紡績重役會議の結果水野內相を訪ひ社長に就任し難き事情を述べたるに居合せたる加藤首相は氏が最も適任にて富士紡績は現在の重役を以て社長に充つるも差支なかるべしと思へば枉げて承諾されたき旨極力勸説したるより氏は餘儀なく再考し重役とも更に相談すべき旨を述べ辭去したりと

和田氏社長説 可能性あり

【東京電報】和田氏は廿日午後九時より麹町富士紡重役を招き再び首相より富士紡相談役に就任許可を條件として紡績社長に就任を慫慂せられたる旨を語りたるが和田氏の社長就任は再び可能性を帶び來れり

英後繼內閣はボ氏か

ならんボーナー・ロー氏は昨年病氣の爲閑居し居たるが最近再び政界に乘出したるなり 保守自由及び勞働三黨鼎立の形勢となるかの問題は解決さるべき……

英近東軍事費二百五十萬磅

第一師團長馬政局長官轉補

【東京電報】二十日左の通り任命ありたり

馬政局長官陸軍中將 石光眞臣
補第一師團長
軍馬補充部本部長陸軍中將 渡邊滿太郎
兼補馬政局長官

小牧氏宮中顧問官任命

【東京電報】永年宮中に奉仕し上陛下に論語を御進講申上げたる小牧昌業氏は近年老衰の爲め危篤に陷りたるが廿日左の如く任命ありたり

宮內省御用係 小牧昌業
任宮中顧問官

都計局長心得任命

【東京電報】二十日左の如く發表ありたり

內務省參事官 長岡隆一郎
都市計畫局長心得を命ず

米國發明家スペリー博士曰く
總督府開始以來僅々十餘年間に能く之程の施設が出來た者哉と感服した
見よ彼等の表情は自由と光明とに輝けり
歸米後は朝鮮の實情を一般に宣傳せん

エヂソン氏に次ぐ世界的大發明家として知られたるスペリー博士は既報の如く二十日朝三菱製鐵所長武田海軍中將と共に入城せるが同日往訪の記者に語る

今度東洋に來たのは日本工業の發達狀態を視る目的である幸ひ寸暇を得たので朝鮮迄やつて來た譯であるが何分今日一日より滯在が出來ないので非常に忙しい併し總督府で種々便宜を計つて吳れたので重要なものだけは概略視る事が出來た 今し方工業學校、病院、昌德宮等を視朝鮮の人々とも話しをして來たが總督府開始以來僅か十餘年位の間に能く之れ程の仕事が出來たものかと感服した譯である總督府が鮮人の教育衞生等に至大の努力を拂つて居る事は豫て聞いて居たが實際の當り之を見て一層夫れがよくわかる

誇張的宣傳に 誤られた

米國でも一部識者は日本の朝鮮統治策が萬事文化的で一視同仁主義であるといふ事は知つて居るが一部の間には未だ武斷政治を以て鮮人を壓迫して居ると云ふ誤つた考へを持つて居るものもないではない、之れは誤つた在米鮮人の感情に促されたかつた 自分が釜山から京城に來る途に目擊した旅行者の多くは鮮人で彼等は何れも滿足らしい表情をして居た政府の壓制に苦しんで居るやうな國では人民が斯くも快活な表情をして居るものは斷じてない。自分は之を見ただけでも長い間の總督府の組織から判斷して如何に鮮人が自由と光明を樂んで居るかゞわかる、之は自分に取つて非常に氣持の好い事象である米國に歸つたならば目のあたり見た朝鮮の實情を極力宣傳するつもりである

米籾輸入稅復活其他免減稅は
朝鮮には無關係
物調の上に好果あらん
水口總督府理財課長談

中央政府にては豐作豫想に米價安救助の爲め一時撤廢して居つた米及び籾の輸入稅の復活及び物價調節の爲め綿織物生肉其他生活必需品の輸入稅撤廢を二十日の定例閣議に於いて決定せる旨京電報は報じ來れるが右の結果朝鮮に如何なる波動を招來するやに就き水口總督府理財課長を訪へば氏は語る

中央政府に於て高騰せる米價調節策として一時撤廢しをりたる米及び籾の輸入稅を復活したとて直接にも間接にも法規的には何等朝鮮には關係は無い右法規は內地のみに施行區域が限定して發布されてをるのであるから從つて朝鮮は何等の拘束を受けてゐないのである米及び籾の輸入稅復活の結果は內地に於ける米價下落を防止することゝなり農民にとりては一大福音であるのである四十圓臺を割りて三十圓臺となれる米價が人口の八割五分を占めて居る朝鮮にとりては何と言つても洵に結構なことである强ひて言へば米價保持の上に朝鮮としては好影響を受くると思はれる又綿織物となるであらうと思はれる又綿織物生肉其他生活必需品に對する輸入稅の撤廢減免は勿論指定されたる品目は內地內に於て大低自給可能なるものゝみに限してゐるやうだから物價調節上に効果のある割合に右に撤する輸入數量は決して巨額のものではないから國家としては關稅收入の上に大なる苦痛は感ぜぬ譯である而してこれも內地のみで朝鮮には法規的には關係がないから從つてその直接の影響は無いのである若し關稅撤廢まで法規的に關係があるとすれば撤する織物の如きものに對する關稅の減免は總督府としては直に豫算面丈けでも二百萬圓の歲入を失することゝなるから大問題であるが如上の次第であるから幸ひにその心配は無い譯である云々

新任陸軍次官 白川義則中將

雄基嶺の嶮を踰えて
無事雄基に到着
二十一日夜淸津着の豫定
有吉總監一行動靜

【雄基特電】二十日午前十時慶興を出發したる有吉政務總監一行は自動車の警笛勇ましく寒氣肌に泌む雄基嶺の嶮を越え午後二時恙なく雄基に到着官民多數の出迎へを受け一同は多數旅館に入り晝餐後再び自動車にて竟谷淸潮駐屯軍々營時和光部を視察し夫れより雄基に引返し警察署小普通學校税關支所郵便局面事務所憲兵分遣所稅關其の他を視察し同六時旅館に歸へり一行は二十一日午前八時雄基港より回航せる汽船光濟丸に便乘約二時間後西水羅に上陸同地及び土里の兩地を視察同日光濟丸にて歸航此の夜十時頃淸津着一泊の豫定

獸疫豫防令中改正

獸疫豫防令中左の通り改正二十三日附制令を以て公布さる

第二條乃至第四條第六條及第八條中「獸疫」を削る
第九條及第十條中「朝鮮總督」を「地方長官」に改む

附則
本令は公布の日より之を施行す

儒林團出發期
孔子紀念祭執行

東京斯文學會主催にて湯島聖廟に於て孔子二千四百年大紀念祭執行に就き朝鮮よりも儒林團の參拜の爲め東上すべきは既報の如くなるが一行は總督府より經學院副提學鄭萬朝氏以下經學院及び同院司成三十名慶尙北道より二十名加はることゝなり當初一道三名の豫定より人員の增加を見たり一行は高陽總學者を團長として二十四日朝京城を出發東上の筈旅程左の如し

▲廿六日朝釜山發午後下關着▲廿七日車中▲廿八日東京着帝國ホテル上野公園▲廿九日東京泊祭典參列▲三十日同南莊亭其他▲卅一日同後樂園其他▲一日同日比谷公園宮城、銀座、淺草、增上寺▲二日東京發大阪着泊▲三日奈良往復日光神社若草山其他▲四日京都往復東山御所東本願寺其他▲五日大阪城天王寺其他▲六日宮島嚴島着▲七日嚴島發下關發▲八日釜山着

李完鍾男等陞敍

【東京電報】從五位男爵李完鍾氏以下十三名正五位に陞敍せらる

襲爵

【東京電報】二十日左の通り御沙汰ありたり

故侯爵李載完相續人 正五位勳三等 李達鎔
故男爵李容泰相續人 從五位 李重煥
襲爵仰付けらる(各通)

國庫支辨官吏
一萬九千名淘汰
次回の閣議に附議

【東京電報】現內閣は行政整理の一端として國庫支辨に依る官吏(新領土を含む)二十七萬八千二百七十七人中勅任官より雇員に至る迄一萬九千二十人を淘汰する事に決し次回の閣議に附議する由

官吏退職手當は
月俸三ヶ月分
新領土の官吏には歸鄉旅費支給か

【東京電報】一般的行政整理の結果各省並に新領土に於て退職となるべき文官判任官以上雇員等に對する特別手當支給に關しては既に成案を得居るより來週の閣議に附議決定し直に緊急勅令を以て發布の筈なるが其支給額は月俸三月分又は公債而百圓未滿は現金交附其他は公債を以てし新領土の官吏には手當の外歸鄉旅費をも給與すべしと

朝鮮を去るに莅みて(上)
在鮮期は短かいが思出は多い
一新紀元を劃した朝鮮教育令
柴田新三重縣知事談

今回はからずも三重縣知事に轉任を命ぜられ二十三日朝京城を去る事になつたが私が朝鮮の總督府の學務局長と云ふ重任を帶びて朝鮮に來たのは實に大正八年九月二日でそれは總督府の官制改正に伴はれて現齋藤總督が新に總督の印綬を帶ばれて御來任になつたとき現水野內務大臣が時の政務總監として御就任された新總督新總監其の他一行と共に始めて朝鮮の山河に接し京城の地を踏んだのであつた歲月の過ぐるは實に早いものでつい昨日來たやうに思はれるがもう在鮮二年有半になる二年有半は必ずしも長いと云ふことはないが實に私にとりては意義多い追懷に富める二年有半であつたのである來任當時は恰も新政に伴ふ諸般改革が行はれ學務局關係の教育方面他の警察や產業及び內務の各項目と同じく新政にかける大改革の一として

今日の時勢

及び朝鮮現在の民度に深く鑑み且省察して直に朝鮮の教育に關して改正を要する件々の研究を開始しその結果二年有半の間に近時朝鮮に於ける向學心の勃興に伴ひ各種學校の增設並に新設を企圖して教育機關の充實を圖ると共に本年二月には朝鮮教育令の公布を見次で之に伴ふ學制の制定改廢が行はれたのである即ち朝鮮に於ける教育の基礎を確立し其の機關を整備し以て國民教育を普及し且完全なる

人格的修養

を爲さしむるの組織と機會とを與へんとするもので正に朝鮮の教育上一新紀元を劃し文化向上の根底を固うしたものである今更めて茲に申す迄もないことではあるがこの教育組織は朝鮮に於ける朝鮮人の教育は從來孤立して居つたのを朝鮮人の教育內地人の教育又は外國人の教育にしろ教育の根本義に突き進めばその間に何等の境界は無いのである內地と同樣なる即ち內地延長主義に則つてそれに所謂朝鮮の制度實情を考慮參酌し固く根抵を極めたものであつて內地との

教育の聯絡

が出來るやうになつたのであるこの點は朝鮮人の爲め非常に利益のあることであり且又朝鮮在住者の爲め一大福音と考へられる然し斯は之が實行にありでこの方面も相當に著手されて從來六面一校の普通學校設立方針であつたものを三面一校而も八年計畫を四年計畫に改めて本年度でこの計畫が完成することになつて居る

總督府の天長節
祝賀次第

來る三十一日擧行の天長節祝日祝賀次第左の通り決定し政務總監の名を以て本府各局部長京城府尹京城府所在第一次所屬官署長に通牒を發したり

總督は午前十一時三十分總督官邸にて左記各員の祝賀を受く

一、京城在勤本府並に所屬官署勅任官
一、本府官房及各局、高等官三等以下は各總代一名本府判任官は各總代一名
一、京城府所在第一次所屬官署長
一、京城府尹
一、中樞院副議長、顧問、參議
一、朝鮮貴族

服裝 フロツクコート黒山高帽子
以上

道畜產技術官會議日程

道畜產技術官會同は二十三日より五日間西村殖產局長統裁の下に總督府第二會議室に於て開催さるべく日程左の如し

▲二十三日午前局長演示及諮問事項▲二十四日午前聽取事項午後同上▲二十五日午前聽取事項及希望事項午後希望及打合事項▲二十六日午前指示事項午後打合事項▲二十七日午前訓示講演午後事務打合

全鮮管理者大會
前日の續き及び第二日目
總督府關係各課長に具申
總督總監には電報を以て請願

二十日午後二時より引續き議會堂にて開會し會長吉松京城府尹差支の爲め荒村京城府內務課長代理して會議續行二二番幸野の意見を述べ夫れより目的達成の手段方法に關する協議に入り先づ兩鮮大會の決議事項たる

一、小學校教員俸給を國庫の支辨となすの件
二、學校組合地域外の就學兒童に對する委託料徴收の件
三、組合令第四條改正の件

等に就き大田邊氏沙里院近藤氏より説明あり多數の意見ありしが二及び三は之を保留し今回は第一項に就いて極力目的の達成に力むる事とし其の運動方法に就ては總督總監に地方の狀況を具に陳述して諒解同情を求め且つ意見ある所に依つて其の運動方針を定むることゝせるが目下總監の外遊中關係各局長等不在なるより二十一日午前總督府各課長に一應具申し近日總督總監の歸任を待つて陳情することゝし二十一日の日程に就ても協議したり

次で第二日の二十一日は前日協定の日程に從ひ委員一同は午前十時學校組合會議室に會合總督府の都合を伺ひ午後出府第二會議室にて時實學務課長、半井學務課長、黒石地方課長等と會見し陳情し午後零時半退出し總督總監に電報を以て請願し京城府の學校及社會施設を視察し尙今後の運動方針を協議する筈

人蔘產額と賣行

本年の朝鮮人蔘產額は約四萬斤にて本年採收を終る由なるが此內三井物產に賣渡さるゝもの約三萬斤なりと而して本年は夏季雨量多かりしため水分過多の傾きありしが其後の天候順調となりしより品質も稍恢復し平年と變り劣等なく價格は三井への賣渡し平均八十圓三井より上海香港其他支那各地渡しは七十兩六十四兩六十二兩六十兩五十八兩の五種なるが本年は歐洲戰爭孫李戰爭汕頭の津波等の爲賣行あまり面白からず之が處分には相當の努力を要すべしとのことなり

米穀組合設立
鮮農救濟の爲め

目下滿洲地方に移住する鮮人の大部分は資本なく支那人より收穫時期を前提として資金の融通を受け農業に從事し居れるがその返濟期に於て不利息或は現物引渡しにつき破格の安價を以て止むを得ず引渡し全く支那人資本家の爲めに働くの感あり從つて貯蓄の餘裕なく年々結氷期に苦しみ且一度凶作に遭遇すれば直に糊口に窮し路頭に迷ふの狀態なるを以て通化四平街居住の李鐘甲、柳某等外五名發起となり各地居住鮮人の收穫物を一地に集め相當高價を以て賣却する方法として鮮農米穀組合を設立すべく目下奔走中なりと

曹洞宗布教師大會

曹洞宗にては朝鮮駐在の布教師を府內若草町なる曹洞宗別院に召集し二十二日より二十七日まで六日間毎日午前中は布教資料を講習し午後は內鮮人に對する布教法を協議し近く一齊に同一步調を執り布教に從事する由なるが布教講習科目左の如し

宗教要旨 五十嵐布教總監

佛教大會講演會

府內長谷川町朝鮮佛教大會にては二十二日より二十六日まで五日間毎日午後二時より彌陀禮讚會及佛教講演會を開催すべしと

現代思潮批判 東洋大學長 高楠文學博士
李朝に於ける現世利益
尙科外として丸山警務局長、半井學務課長、島田宗教課長、矢島社會課長、鮎貝房之進諸氏等の講演等もある由

永興灣上の一夜(上)
有吉總監に陪して
光濟丸にて 田邊掠鳥

船が葛麻浦の沖へ出たのは此の夜(十三日)の八時半頃であつた。中央甲板の食堂は有吉總監を中心とし大塚內務局長及び藤波通譯官、中村秘書官、川崎警務局事務官等の外往路淸津まで同行の前田憲兵隊司令官並に赤澤警察部官等の一行によつて賑はされた、そして騷談に花が咲いてゐた。閣下の食堂も負けず劣らず有吉總監の隨行員たる武井官房局の外吉村內務局屬及び前田司令官に隨行せる准士官二名の一行によつて談論風發時の過ぎ行くを知らぬ顏であつた。空は眞黒く晴れ渡つて百丈の底から湧き出る萬里の波頭に星を垂れてゐた。黒い闇の中やうな島影が二つ三つ後方へ流れて行くと誰かゞ『松島も過ぎた』と叫ぶ。ウヲツチは正に九時を指してゐた。

△ △ △

まだ船客にならぬ前から船醉ひを怖れてゐた武井氏は意外にも頗る上機嫌で『こんな風の夜に醉つたと云つちやあ男の顏が立ちませんな……どうです愉快ぢやありませんか、ぢやが然し中村秘書官はですね、第一に野球をやつてゐますよ、それから庭球もやつてゐますね、おまけに柔道は何段とか云ふ恐ろしい腕前を持つて居る癖に……何うです船へ乘つて以來は全で三毛猫同樣ですな、今に日本海へ船が出たらきつと悲鳴をあげるでせうて』斯う云つて他人の擔ぎをしながら、その癖自分も嘔けば嘔いたと內心不安に駆られながら目前の小康を保つてゐるその事それ自身を視くかの樣に妙な腰つきで中板を步いてゐた。そこへ吉村氏が矢庭に出て來て『船に强いのは僕位なものさ、大きな聲では云はれないが總監閣下も保證は出來んし、あれで洋行の經驗はあつても大塚局長は意外に弱いよ、如何に三軍を叱咤する前田憲兵司令官でも海上の喧嘩なら僕が上手さ、然し田君は何うですな、見受ける處顏色だけはあまり上の部ぢやありませんぞ』上には上があると見えて、いや吹いたりな吉村氏萬里獨往の慨を見せる。

△ △ △

『えらさうに云ふなら爭て來給へ』記者は斯う云つて負けん氣を出し吉村氏を促して食堂裏の娛樂室を指すと『君は初段と何の位で打つ?』と來たから『騷りながら』初段に對し井目置く人に井目置くんだ、弱き者必ずしも弱くはない、敵と對等な武器を持てば……卽ち相當に石さへ置かせば決して貴君等にや負けは取らん』と大に力んで吹いて見たが、さて盤上の實戰に臨むや對から段々昇進して五目まで置かされたには閉口した『そら見ろ、へぼめが、二度と云ふまい』斯う云つて局を終らせつゝ同氏が食堂を出て行くと今度は川崎事務官がすぐ其あとから這入つて來た、そして『二祕籃は……』て自ら諦める、(十一月十三日記す)

長野局長着任期

新任長野學務局長は二十七日甲府出發東京を經由して來月三日頃着任すべき上高橋學務局長は途中出迎ひの爲め二十一日午後南大門驛發列車にて東上したり因に新舊學務局長の事務引繼は長野新局長赴任の途次三重縣に立寄り同地にて之を行ふに至るべしと

行政講習生歸城

總督府事務官の引率せる總督府行政講習生四十二名は九州各地の視察を了へ二十一日夜歸城せり

辭令

朝鮮總督府道理事官 奥山仙三
小學校及普通學校教員試驗委員を命す(廿日附)

渡邊旅團長歸任

富士裾野の陸地攻防演習見學の爲め出張中の龍山第四十旅團長渡邊少將は二十一日夜歸任せり

人事消息

▲志賀大佐(第七十九聯隊長)富士裾野に於ける攻防演習を了へ二十一日夜歸龍
▲川村代議士 國粹會朝鮮本部發會式に參列の爲廿一日朝入城
▲今泉茂松(京管局職員)目下南支線視察中歸任は三十日の豫定

【茶話】

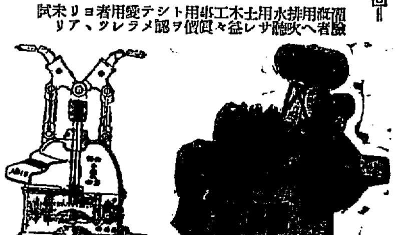
▲西村金二千萬圓で朝鮮興業銀行といふのを設立の計畫があるとのことだが▲何でも聞けば興業銀行とは云ふものゝ現在の朝鮮殖產銀行に朝鮮銀行を加味した業務を營むのがその目的であるとのことである▲この種銀行の設立は朝鮮在住者は双手を擧げて歡迎するところではあるが▲二千萬圓の資本金四分の一拂込として五百萬圓である▲五百萬圓ではどうやうにも仕事も出來まい▲二千萬圓全額拂込んでも充分ではあるまい▲當局はどうしても社債の發行權を有する特殊銀行とせずばなるまいとは某當局者の話だが▲一部では朝鮮興業銀行は全然鮮人ばかりで設立したい意嚮だとのことだが▲鮮人ばかりでの銀行はどうも考へものである是は今日までに幾多の實例があるので不安で堪らぬ▲近く朝鮮側銀行の營業狀態其の他の調査研究を行ふつもりであるとこれも某當局の話である

―本日十二頁―

柴田氏送別會
教育關係者

十一月廿三日(木曜)……

特許中根式喞筒ハ 灌漑用排水用土木工事用トシテ使用者ヨリ試驗ヘ吹聽ヲ賴ミ益々喝采ヲ博シツヽアリ



精米機界之權威 アイデアール精米機

期は今なり逸する勿れ! 精米業者の成功は機械の撰擇にあり名聲嘖々たる本機を使用して成功の把權を握られよ

一手販賣品 獨逸ボツシユマグネツト 米國ユニバーサル發動機 アイテール精米機 動力モーター シヤフト・メタル 革帶・ベルト 大型・中型

京城南大門外 中根商會 本局電話一〇五番・工場龍山二五六番

今回當本部ニ於テ……大日本神祇會朝鮮本部

最新流行 純粹新柄賣 めりんすの投賣 ▲友禪模樣神山大市一反壹圓八十錢 ◆あまり値段が安いので ◆安からう悪からうと思ふ御方もありませうが決して染めやずや織キズのある樣な物ではありません 財界不況のため此際大見切りで投賣する次第です皆さんも御存知の通りメリンス類は着具合肌觸りの良い特長があるのみならず此の最新流行柄をあつめ大柄中柄長襦袢子供柄なし洲圓などには飛びつく程の柄揃 東京芝區南佐久間町二ノ三 振替東京三〇六〇 神山商會

メリヤス 製造卸問屋 福井商店 名古屋市西區江川横町 相場は名古屋が一番安い

傳次郎 死去 早歸レ 大阪新町南通三丁 中堂ひさ

てんかん ヒキツケ癇虫等で他療法も何の効無く困難の人は迷はず三錢切手添申込あれ不思議に治る責任全治の良藥贈呈 和歌山市片岡町 藥劑士 吉富榮作

內職 一日一圓以上 實收 一ヶ月三十圓まで確實 遠近男女自宅で出來る得意な仕事 無休見本付說明書切手十錢 東京本郷元町二ノ六六 小田原精糸部

値下宣傳賣出 學生向實用半靴 同上編上 同保險付半靴 同イナメル付半靴 同ローダース半靴 同ゴム編上半靴 同裏皮ゴム深……

本店 京城府寺町三七 總本店 倉持靴問屋

新柄揃 京城本町四丁目 みのや京染店 御振袖模樣 御紋服用生地 各種取揃

青島還付に伴ふ
鹽田賠償額の算定
政府の査定に懸隔甚だしと
當業者結束して當局に運動

【仁川】青島還附の決定と共に邦人經營に係る三千五百餘町歩の鹽田投資賠償を如何にして行ふかに就ては極めて重大且複雜なる問題として當業者は政府の施措に多大の注意を怠らなかつたが當局は詳細なる調査を終へ各當業者の投資額並に鹽田の良否等を根據として其

賠償額 の査定を行ひ最近に其の總額を發表されたが右賠償額は當業者の豫想する金額の過半にも達せず餘りに懸隔の甚だしきに驚き到底政府の査定額に滿足し能はざるのみならず殆ど之れを行はんと欲すれば當業者の困難は勿論事態寧ろ憂ふべき事象を招來すべきを慮り、關係業者は數回に亘つて其善後策に鳩首凝議する處があつたが遂に、各自要求の賠償額を指示して外務當局に折衝する事に決定し各自連署して事情を具陳し上京委員として鹽川某氏を擧げて東京に本社を有する當該會社と連絡して極力運動を試み大に活動を續けて稍政府の

讓歩的 意嚮を認むるを得るに到つたと云ふが尚ほ近く先月末北京會議の際青島ホテルに滯在中の奧田鹽業局技師並に宇賀鹽業課長を在留鹽業者が大擧してホテルに訪問し其賠償額査定に就て詳細に質問する處あつたと云ふが結局不得要領に終つて依つて來る所以は遂に何等の説明も興へられずに濟んだと云ふ之れが爲め當業者は更に政府に向つて徹底的運動を試むる必要を認め關係數氏も上京して共に諒解を得べく活動中であると云ふ而して政府案としては此の賠償要求の内容に就て鹽田及工場共七百三十六萬九千餘圓に過ぎざるが如きも當業者の要求せんとする

總額は 約二千四百萬圓程度に達せる如く之が算定方法等に到つては決して一樣ならざるも何れも鹽田並に工場用地に於ける將來十五箇年若くば廿箇年の豫想利益を算出せるか或は投資總額の利益豫想乃至は賠償手當等を加算したるものなどで總額に於ける懸隔は略相似たるものであると云ふ但未成鹽田工場に對しては尚ほ別に提案あり即ち北支那鹽業公司外四社の未成鹽田面積約八百町歩に對して五十萬圓未成工場外二社に對して約廿四萬圓等の要求も提出すべく決定せりと云ふが之等に對する政府査定の金額の如きも未成鹽田の

五十萬 圓に對して僅に約十五萬圓未成工場においては投資廿四萬圓に對して七萬六千圓と云ふ甚だしき懸隔を保てるやにて其折衝の結果が果して奈邊迄當業者を滿足し得べきやは疑問とされつゝあるのである要するに彼の無比なる規模を有する青島鹽田事業の決算は關係二十有餘の鹽業者が直接至大の利害を伴ひ主張亦同一に律し難き事情も存在するだけに算定方法の複雜困難なるは云ふ迄もなく果して如何なる解決を見るか多大の注意が拂はれて居る。

電話電信增設工事

【平壤】平壤郵便局工事課では二十日より二十日間の豫定で沙里院載寧間の電話線の增設工事に着手したが是が完成後は海州線工事に著手する豫定である。先頃の洪水の爲に復舊工事が出來て居ないが今回の完成と共に前回の殘工事に着手し海州沙里院間電話線完成すれば京城沙里院間の完成は從來京城平壤間の長距離電話に沙里院ありて故障を妨げて居たのを止める事が出來て京城平壤間の長距離電話に便利となるわけである。其他に目下兼二浦間電信線增設工事中である。尚平壤郵便局工事課の本年度工事は黄州海州間の電話線增設で此線は六十四里に達し之が完成と共に鳳山沙里院の各主要地相互間の通話が出來て頗る便利をしてくる。其他平壤沙里院間電信線京城沙里院間京城平壤間の電信線が完成し京城平壤沙里院間の電信も至極便利となる譯だが平壤工事課の工事區域は前項記述電線中平壤土城間の電信線であると

仲買支店問題から
仁商會頭以下辭任
第二の平壤の觀を呈す

【仁川】仲買支店設置問題に就て曩に議案を擧げた仁川商業會議所は廿日午後四時再び評議員會を開き前日の行掛となつた仲買支店問題を解決する

不徹底なる 問題を解決すべく同會は午後から協議會を開いて評議員中には會議所會頭側との間に妥協點を見出すべく努めたが遂に不調に終り午後四時本會議を開くと先づ前日議決された緊急評議員會開會要求者の要求が完全でないと云ふ處から川井田氏等二十二名外九名は評議員の署名の訂正を提出した之を以て會頭は此の訂正提出の要求書採否に就て議場に諮つたが先づ森谷氏から採擇すべからずとの

意見を提出 し即ち會頭は自己の興へられたる職權に於て直に之を仁川府尹の諮問會に答へたるに鑑し之と反對の意見を提示して決議せんとするは評議員會が二重決議を行はんとするに等しきもので全く不法であると認むる宜しく拒否すべきであると主張し坂倉氏又之に賛して拒否説を述べたが採決の結果拒否賛成の起立者四名に過ぎずして第二讀會に移るの運命に會つたので茲に及んでは既に已むを得ざると爲し職を常務委員に置いて居る關係上職責を重んじて今日限り常務委員を辭職すべしと坂倉氏先づ

奮然として 辭任を申出で永見氏も亦副會頭を辭し平山氏も同じく席に就て辭任を申出で辭職を緊要する協同じく常務委員であり而も當時不在の爲めに協議に加はらなかつた大石氏は却て請求者の一名として運動せる爲めか遂に默して踏み止まり沈館會頭氏亦徒らに默々たるの態度を持した茲に於て議長の紛議に眼目となれる爲め會頭は第三讀會を省略して直に採擧可決を宣し終りに會頭自らも亦會頭の職を辭すると宣明し茲に主題の攻究に觸れずして遂に散會した

會頭辭任問題
如何なる結果を得るか

前記の如く會頭以下責任を帶びて辭任を申出でたるが評議員會は果して之を承認するや否や近く新に評議員を召集して諮るべき筈なるが其の結果の如何によりては仁川商業會議所は遂に第二の平壤たるの感を起すに至るべく若し萬一之を承認し會頭以下常務委員の選任を行ふに當つては極めて困難なる事態を招來するに至るべしと觀測され居れるが何れにしても仲買支店設置問題が會議所に波及

定州驛舍新築

【平壤】京義線定州驛舍は軍用時代の建築に係り粗材濫造破毀に堪へざるから修繕費を要するので京管局では腐朽する舊い建物だけに毎年修繕する譯りでなく新築する事に確定近く工事に着手する筈であるが請負は京城當房有次郎氏にして是が工事費約三萬圓である。工事の内容は本家一棟煉瓦造平家約百六坪車寄木造附屬家約六坪上家同上約四十三坪等にて本家は屋根石綿平板葺側廻り煉瓦積仕込木造天井木摺壁一部漆喰塗一部板張木部見得掛ペンキ塗であると

商業學校設立運動
當局は調査考究中と云ひ
府民は漸次躍起となる
片や平壤―片や鎭南浦

久保道評議員の談から、端無くも鎭南浦側は工業學校の手が上がる必要を設けるので新に商業學校を設立するとの必要を云ひ、平壤側も是に對し理由は商業學校と云ひ又商人府民一般も多に熱望し且平壤側に居ては認める商業學校設立は餘りに設ける必要があるであらうと云つて居るのである(平壤)

財政さへ許したら
平安南道學務課長 松澤威治氏談

平壤府民の一部が豫てから平壤に商業學校を新設したいと熱望してゐる事は聞いて居り、又平壤の現勢から で設立すれば府としては相當の力を致さなければならぬから其援助の程度如何又府が主體となつて學校を設立するとせば如何にすべきか、とそれ

平壤府でも調査考究中
平壤府尹 楠野俊成氏談

平壤府では十九日午前十時から追加豫算に就き協議會を開いたが席上商業學校設立に關する各種の意見も出て、中には前途を府營にして其經營をすべく商業學校を設立するが至當であるとの議論も出た位で、協議員は等しく其設立を要望してゐる、故に研究を遂げたいと思つてゐる。

く考究する處があり又中には將來を思へば府立にしなければいけないとの議論も出て結局調査考究を重ねて近く協議會を開き更に決定する事に散會したが、要するに平壤に設立するとせば府協議員は云ふ迄もなく一般にも少し熱を持つて貰ひ度いものである。

勝手な熱
鎭南浦の云分
府協議員 在間行太氏談

平壤の商業學校設置運動は數年前から起つた問題で松井民治郎氏が會頭時代鎭南浦商業會議所に於いても討究された事があつて、今俄に起つた問題ではない。鎭南浦商工學校とは別個の問題である、鎭南浦側が鎭南浦に商工學校があるから平壤には設置する必要も無ければ理由もないなどとは餘りに勝手過ぎた議論である。是が要望に關しては屢々自分は意見を發表したから今更茲に繰返さぬが平壤には是非商業學校を設立するの必要を認める府民一同熱望してゐるのであるから敢て他から容喙して貰ひ度くはない、此の際府民は奮起して當局に要望し設立運動を旺んならしむる必要がある云々。

開城神社大祭

【開城】開城神社の大祭は十九、二十の兩日に盛んに擧行された十九日は宵祭にて盛んなる賑ひを見せ祭式は二十日午前十一時より神前に於て官民、小學校生徒其他の參列裡に神饌の獻饌、祝詞、神殿の開扉、神官、郡長其他各總代の玉串供進、小學生徒の禮拜あり正午式は無事終了し夫れより次いで餘興數妓の手踊等あり其他神輿の渡御各町内の踊屋臺等あり折柄の好日

『たゝずみ』 安藤靜也氏作
◇仁川野外撮影會懸賞入選◇

滿洲管見(三)
長春にて 靜山生

長春は之れを三つに區別する必要がある、第一は日本の勢力範圍内にある滿鐵の附屬地、第二は露國、即ち東清鐵道の租借地である寛城子、第三は支那の勢力なる長春城内であるこの三地を合して戸數約二萬九千人口は約十四萬に上り滿洲に於ては相當に盛んなる都市である鐵道附屬地は滿鐵の鐵道線路を底邊として等邊三角形をなして居る、附屬地の戸數は三千五百、人口二萬三千である之を民族別に區別し去る九月末の現在に見ると日本人の戸數二千五十八戸、七千七百八十人、鮮人五十八戸百九十四人、支那人千六百二十三戸一萬四千八十人、外國人六十七戸二百三十五名で合計二萬二千二百八十九人となつて居る。

長春に來て直覺的印象を與へるものは外國人就中露國人の多い事である是は日本より來る旅客が朝鮮の國境に近い京義線の各驛において多く支那人を見掛くると同樣であつて別に怪しむに足らぬのであるが、一寸珍しい感じがする、更に外國人の内に露國人が何程あるかを統計によつて調べて見ると五十六戸百九十五人で何れも資本家らしいものはなく革命の爲めに衣食の道を失つて放浪する途中であるらしいのが、是と云ふ一定の職業を有するものはなく、多くは賭博常習者や、莫比、阿片の密輸入をする怪しい連中が多いとの事である長春の商勢力の範圍は頗る廣い、而して其の主なるものは滿洲の大豆を大宗とし高粱之れに亞ぐ特産物であつて人達が常に云ふ處の特産物である長春取引所長相良和夫氏の語る處によると支那の行政機關から統計的の報告がないから其正確の數は知るに由なきも、土地の商人や農家の説として傳へらるゝ處によれば、本年の作は非常に豐作であつて、平年作に比して二割增收と謂ひ又は四割增收と謂つて居るが先づ二割增收は疑ひのない處であらう云々

長春驛に集散する大豆の數量は年々一樣でない、是は主として長春驛が東支鐵道の最終端であり中間驛である爲めに其輸送路を毎年異にするからである。去る大正九年中には北滿の特産物は長春に集中し遠く哈爾賓より長春驛に輸送して來て、更に長春驛より發送したものは四十五萬噸の多きに達したものであるが、昨年は滿鐵が哈爾賓以北の特産物を吸收する目的で運賃を中間驛の實限以下に低減した爲めに北滿の特産物は一車百三十圓に減じた爲めに大連方面へ輸送することゝなつた(然し)長春以北の各驛から大連に輸送せられた爲めに長春驛に集散する特産物が非常に減少した。昨年は三十萬噸の搬出が約十五萬噸の減少を示した爲め長春に於ける特産物の取引は非常の大恐慌を來した相であるが、然し本年は東支鐵道と滿鐵との間に運賃に關して聯絡協定が出來た相であるから、昨年の如き慘狀を見る事はあるまいけれども、本年の出廻り最盛期になつて見ねば判らぬと云ふ事であつた。同取引所の調査によると長春の特産物取引は漸く出廻り期に向ふたので昨今毎日三百車内外の取引がある相である、同取引所の外に大豆の取引所もあるけれども其の取引數量は到底大豆の一箇年の出廻りで僅か十萬噸の相場は僅に百十錢見當であつたのではないと云ふ事である。同取引所の取引は常に青林官帖の相場で左右せらるゝ相で、今日の如く官帖の相場が暴落の際は其處に危險があり、又面白味もあるといふ事である、又油房工業として見るべきものはないが油房の如きは一箇年の生産高一萬二千五百噸の出廻るものを加へて約三十萬噸内外であらうとの話であるから先づ盛々たるものと謂はねばならぬ。

清津監獄竣工式祝宴
囚人にも特別の御馳走を振舞ふ
獄内も此の日は春風駘蕩

【清津】清津監獄は大正九年十一月本工事に着手すると同時に擴張工事にも着手し爾來工事を進めつゝあつたが愈々落成したので此の十五日に落成式を擧行した同日午前中は一般の觀覽を許し午前十時から式を擧行し各參列の諸官參列の上神技師の工事報告、楠本典獄の式辭、府尹、一番ヶ瀨鎭長の祝辭あり引續き小笠原教務主任等の祝辭あり折詰めの饗應あり式後一同記念撮影を爲し午後は同監獄の一隅に於て盛なる祝宴を張り中々の盛況であつた尚ほ當日は囚人にも特別の御馳走を振舞ひ獄内も此の日は春風駘蕩の氣分が漂つてゐた。

つたはよい思ひ付きである、因に寶容撰室には右の硯石の美術的製品極めて高雅、精巧なるもの夫々價格を附して即賣した、夫れから今回落成せる獄舍の延坪、工費等は左の通りである

敷地構内千八百五十坪▲構外五百八十坪▲監房二十八室百五十坪▲拘置監八室五十坪▲工事場三棟百三十坪其他正廳、炊事場、倉庫等二百餘坪で工費約十萬圓である

各地の運動會

光州 全南光州公立尋常高等小學校の秋季大運動會は去る十七日神嘗祭の祝日に同校庭にて開催、秋空一碧一點の雲翳無く八時半より場の一隅から起る音樂の音を合圖に三千以上の男女の觀衆が群集し引きから始まつて種々な趣向を凝らした競技が行はれたが、光州の國民體操の一隊が例の「よいさ」の掛聲勇ましく新しき運動の要求と認め而も此の一隊は何れも同じ面目の入り交りなる一層奇異の眼を瞠りたる觀衆を面白がらせ、而して競技は終始、新しき種目に於て、三浦校長以下教職員諸氏の平素の訓練に想到して感涙を流し居たりしむる盛況を呈した

公州 公州公立小學校では十七日午前九時より校庭にて秋季運動會を開催し官民多數の觀衆あり非常な盛況であつた

大田 大田中學校にては二十二日午前九時より同校庭に於て大運動會を催すと

和して多數の人出あり非常な盛況を呈した

仁川柔道大會

【仁川】仁川體育協會柔道部は來る三十一日(天長節)午前十一時より仁川武德殿に於て秋季柔道大會を催すべく有段者多數の出場ある筈にて極めて盛況を呈するだらう

在鄕軍人射擊會

【仁川】在鄕軍人會仁川分會は來る二十九日分會第十二回總會を兼ね秋季射擊會を富川郡平山里射擊場に於て擧行する事に決定せるが當日は午前七時合圖として二發の煙花を打揚ぐるを以て會員は同八時迄に會場に集合せられたしと同八時三十分射擊場に於て總會の式を擧げて後直に射擊會に移り晝食には甘酒を提供すると云ふ今回は春季に於て計畫されたる射擊會が不幸雨天の爲め中止となり居る關係上自然秋季に延期したる結果京城日報仁川支局寄贈の銀メタル其他多數の賞品あり定めて盛況を見るだらう因に分會からの通知漏れの會員もあるやも知れむとの事なれば相互へて成るべく多數の出場あらん事を希すと

第三回讀者慰安巡回活動寫眞

廿二日 午後七時より 沙里院 旭座

廿三日 午後七時より 兼二浦 兼二浦座

改善決議可決

【釜山】既報の通り前後二回に渉り理事會にて制定した大釜山生活改善實行項目は二十日午後二時から府協議會にて開催せる評議會にて二三の修正を試みたる上理事會で決議した原案を可決したので愈々實行期月として近日中發表を見る筈である

養鷄品評と授賞者

【大田】大田畜産同業組合にては既報の通り十九、二十日兩日鷄卵の陳列品評會を開催したるが出品總數は四十五點で其賞狀授與式は二十日午後二時より會場に開會したが當日賞狀を授與されたものは左の通りである

一等白色レグホーン 鄭鎬風、同韓元鎭、二等白色レグホーン 沈應鎬、鄭泰濟、洪龍雲、横斑プリスマロツク 郡是農場、名古屋種 李昌煕、宋錫砥、卞鐘浩、朴炳崎、三等白色レグホン 孫洛天、朴炳崎、宋正仁、李昌煕、宋錫砥、卞鐘浩、横斑プリモウスロツク 孫秉謙、名古屋交趾 宋勉和、以下略す

忠南の二毛作奬勵

【大田】忠淸南道に於ける耕地の大部分は畓にして勞力の分配不平均となり農家の收入は一時期に偏し經濟上の不利尠からざるものあるに依り二毛作を以て土地利用を集約し食糧作物の增殖を計るには食糧問題解決上大事項に屬するを以て之れが二毛作を極力奬勵すべく各郡に將勵をなしたり

協議員辭任

【仁川】仁川府協議員會員瑞氏は今回家事の都合により府協議員の辭任屆出ありたり(仁川)

公立學校長會議

江原道にては十一月一日より三日間公立小學校長會を十一月十日より四日間公立普通學校長會を開催すと(春川)

深見釀造所自祝

宮内省御買上品として優良醇造酒として聲名ある仁川龍岡町誠鶴の醸造元深見茂市氏は本年を以て創立二十五年に達せるを以て記念自祝の爲め廿二日午前十時同氏園庭に於て盛大なる祝賀會を開き關係者竝に得意先等約六百名を招待し園遊會を催ふし興趣湧く餘興を添へて大々的の張宴ある筈で既に杻峴十字街には宏壯なるアーチを建設し更に當日は數十發の煙花を發揚して景況を添ゆべしと

關口辯護士結婚

過般東京に於ける辯護士試驗に好成績を以て合格したる關口良助氏は今回仁川の坂田爲一氏夫妻の媒酌に依り本社支配人藤村忠助氏の姪に當る仁川實業家天井辰太郎氏の長女たか子と婚約成り十八日同家にて華燭の典を擧げ同日午後六時より本町四丁目三吉野に於て披露の盛宴を催ふされたと因に新郎は明治大學出身の英才で新婦は仁川高等女學校出身の才媛であると(仁川)

千代田香油
清いかをり 黒い色つや 輕いお頭部 眞の美人

東京 山岸三之助

淺田飴
良藥にして口に甘し たんせきと肺病の特藥
よわき人 聲を使ふ人 老人小兒に最も用ひてよろし
本舖 東京 大阪 堀内謹製

機關筆
專賣特許
萬年筆の時代は去りました
現にお持ちの方が萬年筆を拋ち競つて機關筆を求めつゝあります況して新規にお購ひの方は
何を?なりと 機關筆
理化學の力は果然!! 優良インキを固形せしめ芯墨となす
機關筆總本舖 東京市麹町區下六番町四八

一年四季始終常用 アルボース石鹸 健康增進 病氣不知

冬帽子は……
あらゆる帽子に比較して最も品質を精撰し最も商標に聲價ある
日ノ出向鳥印 中折・鳥打を
……御撰定あれ……

登録商標

商標 御注意 御最寄の帽子店洋品店にて日ノ出向鳥印と御申聞け御愛求を希ふ
東京 吉安商店

整腸 消化
ビオフェルミン
ビオフェルミン中に含む乳酸菌の腸内腐敗制止作用はよく腸疾患の治療と豫防のために卓越せる治効を示し、整腸保健を期し得
ビオフェルミン中に含む糖化菌の腸内澱粉糖化作用は殊に澱粉攝取に富める本邦人の消化保健のために優秀なる効果を奏す
粉末及錠劑あり 知名藥店に販賣す
製造元 神戸衞生實驗所 神戸市二宮町
發賣元 武田長兵衞商店 大阪市道修町
(154)

懲役一年六ヶ月の處刑を受けた原少佐

(寫眞は公判廷にて)

婦人講座

戀を忘れた人妻へ【上】
新婚の追憶に蘇つて 情熱の中に生きなさい
家庭の平和は― あなたの心で保てる

世の中に男と女のある限り夫婦の絆ばる限り其處に戀愛がなくてどうしてざら〳〵した潤り合つてゐる世の中が渡れませう。戀愛は潤り合つてゐる齒車に灌ぐ油ですもの一日の生活苦から癒されやうと歸る夫に世の大方の御婦人方は何を捧げますか

◇ ◇

おいしい手料理の晩餐!!其日見聞きした珍しい一つ二つの世間話し!!それだけでせうか?では核心となるべき何ものも見出せません。夫れだけの慰安で充ち足りるのは、ほんの新婚一二年のものです。人間は一體に珍しいものを好む通有性があります。珍しい間一二年それから馴れ、夫なれ妻なれした時のギャップ、其ほど結婚に恐ろしい烙印はないのです

◇ ◇ ◇

妻は――外出時のみ化粧して、崩くづれた姿を又は年と嫉妬とに依つて衰へてゆく容貌とを、平氣で夫の前に曝すことに少しの苦痛さへもたらさない。其の時の夫のとる方法は何でせうか。大方の人の新婚の氣分に醉ふと云ひますがそれも三年五年になると何の興味もない、只寄り合つて一つ棟の下で同じ釜の飯を食べる夫れだけで只子供をふやして行く…何て無意味な生活でせう。それが戀愛も伴む結婚の歸納性と思つたら、結婚は男性にとつても女性にとつても恐ろしい破滅かもしれません。

◇ ◇

子供のないものはもつと慘めです。訪問者がその玄關にかゝるとき冷やりと身に滲む冷やかさを味はふと云ひますもの。(大概は)その笑ひ聲一つきこえない冷い家庭に默す夫の苦痛。それより二重に自己にかへる妻の悶え。

◇ ◇

大方の戀なく結べる夫婦達君に寄り合へる貝にかも似る

私は世の夫婦達に是非戀愛の火をともして頂きたいと思ひます。お夫婦の間に。貴婦人方は戀愛なんてお口にもなさらない――なさるのを恥やうにも思つて入らつしやるかしれませんが。それが間違なんです。眞實です。夫婦(男女)である以上そこに戀愛が必ずなくてはならないのです

◇ ◇

今迄は夫婦と戀人とは別のものゝやうに思つてゐられましたね。男も女もそして一旦妻と云ふ冠がかゝると身動きも出來ない、ぎごちないものになつて恐のやうに輕快な處女が鈍い生になつたり、云ふ事さへ小さい限られた範圍――が出なくなつて眼界がだん〳〵せばまつてしまふ。自由さが一つもなくなつてしまつた時お互に心の隙が出來ます。空虚が出來た時、そこに充さう充されやうとするものは何でせう。缺けたる戀愛ではありませんか。その時男の心は紅燈の下にその失つた戀愛に似たものを探しに行くでせう。

俗佛居士講演
廿二日から廿六日迄

府内長谷川町の朝鮮佛教大會では同會顧問及び佐々木俗佛居士の入城を機として二十二日より二十六日まで毎日午後二時より朝鮮人の爲めに又二十三日より二十六日まで毎日午後七時半より内地人の爲めに講演會を催す事になつた俗佛居士は伊勢の人で當年教界の重鎭たりし佐々木狂介の舎弟として同じく宗門の出身であるが帝大卒業後實業界に入り藤田門下の俊才として第一銀行の要職を占め朝鮮財界の爲めに盡す所あつたが後感ずる所あり斷然實業界を去つて佛門に入り專ら宗教運動のため全國を行脚遊說しつゝあるのである居士の演題は

▲内鮮融和を說かんよりは先づ我が內心の融和を求めよ▲宗教家と社會事業に對する我が意見▲在鮮內地人資産家の安危▲戰後財界の反動と佛教▲信仰に據て現未の安定を得られよ

であるが居士は右の外左の日割により講演する筈

二十二日午後七時半より若草町西本願寺▲二十三日午後四時より第一銀行▲二十四日同鮮銀▲二十五日同殖産銀行▲二十六日同東拓

暗い影には女
遊興の金に窮し 主家の金を橫領

兵庫縣生れ植松常吉(三〇)は平壤八千代町瓦斯器具屋伊平の雇人として居住中十六日主人の小切手を大同銀行及び漢城銀行平壤支店に取立方を託されたるを奇貨とし大同銀行より五十圓漢城銀行平壤支店より二百二十圓を受取りたる儘逃走し同夜捕へられたが目下平壤署に留置し取調中なるも聞く所によれば同人は豫てより賑ひ町遊廓紫樓娼妓力彌に馴染をかさね同夜も力彌の許に通つてゐたと(平壤)

三越の子供洋服陳列會

時代の要求として三越吳服店が二十一日から開催した子供洋服陳列會を見る

◇同店三階に陳列された洋服類は男女兒服からセーター、ジャケツ其他帽子までとり合せ百餘點もあらうが

◇中でも最も代表的なものは其の中間につつたてられた數十點で何れも二十餘年間米國に學び充分洋服に對する知識を得今春歸朝し三越本店へ入り子供洋服部の主任になつた濱原女史の苦心になつた作品であつて雅といひ配色の工合といひ些はづみなものでなく讃つて瀟洒な感じが添ふてゐる

◇色合の主なものは先づ男の兒のは鼠茶紺などで女物は空色、海老茶臙脂紺など何れも明るい色合が多く一昔しに比して著しく變化したのは裝飾の上に近來の言葉でいふ所謂東洋趣味の加味されたことで男女兒服とも胸えのあたりの衿の配合せになつてゐる處や袖口や袴えに繪コートの飾りを用ひた處、鈕を何れも共色の布包みにした處などは純然たる支那式で近來東洋趣味といつて歐米の流行界に盛んに支那の趣味がとりいれられてゐる關係から最近子供洋服にまで及ぼしてきたもので兒童服としてことに可愛い氣がある

◇今年の新型といふのは其の支那式の加味で簡易を主とした爲め上衣とスカート共通のものが男女兒服共に多くあらはれてゐる

◇尙この子供洋服につれて流行しだしたのはセーター類の需要で(最も昨年あたりから一部の人には用ひられてゐたが)今年は一般的に一つの流行期に入り從來は全く洋服の上の着用品に限られてゐたのがこの頃では其の着具合が頗るよく便利であるのでシャツの上にすぐに用ひる樣になり非常に需要されてゐる

◇代價は洋服類は比較的安く毛糸類によつて樣々であるが、サージ、ラシャ、天鵞毛何れも十四五圓から二十圓前後、セーター類も四圓位から十三圓特別品では二十圓見當のもある(婦人記者)

煮干と鰹節の研究
營養と價格の上から
大江女史の煮干宣傳

消費節約の折柄鰹節よりも煮干が上からうと榮養研究所に通つて煮干の研究をしてゐる女高師教授大江すみ子女史は語つた

女子の教育を高め頭の向上をはかることは固より言ふまでもありませんが高い教育を受けない現在の日本婦人にも感心な點が多う御座います殊に生活程度の餘り高くなかつた昔しみから家庭を切廻して來た婦人には捨て難い節約利用心の富んだ方がありますさて煮干のことですが榮養研究所でおやりになつてゐる鼠の實驗ではどうも鰹節より煮干は榮養がよいことを實證せられます夫は鰹節と米とキャベツを與へられてゐる鼠よりも煮干と米とキャベツを與へられてゐる鼠がずつと榮養が良く此の二つと同時に味噌と米とキャベツを與へられてゐる鼠の方が一番榮養が惡いので御座います煮干の頭にはリヂンと稱するアミノ酸があり背骨には燐酸カルシユムがあるからです

此の實驗から 推して行きますと鰹節よりもどうも煮干がよいと云はねばなりませんそれで煮干の使ひ方ですが之は三四尾宛內臓を取つて之れを擂鉢で擂つて粉にして鰹節の代りに使ふのです鰹節とは違ひまして煮干は生臭う御座いますからおみおつけなり煮出汁の沸騰した所へ入れるやうに致します、さうさへすれば生臭い臭はなくなります、鼠の實驗に依りますと榮養分の鰹節よりも遙に多い煮干は之を價格の點から云ひますと鰹と之とは殆ど比較にならぬ程のものです、それですからどうしても各家庭で煮干を使つた方がよいと思ひます

早川社長の靈柩
麴町の自邸に入る
弔問者踵を接して相續き 香煙縷々として絕えず

早川滿鐵社長の遺骸は二十日午後六時四十分東京驛着、假列の車輛から白布を以て蔽はれた靈柩は滿鐵社員並に驛夫等の手によつて運び出された、プラットホームには加藤首相、水野內相、內田外相、以下各大臣、井上日銀總裁、澁澤子等知名の士を初め多數の紳士淑女が詰め掛けて大混雜を呈した靈柩は直に靈柩自動車に移され麴町區下二番町の自邸の奧座敷に安置されたが引も切らぬ弔問者で續々として立ち昇る香煙は夜に入るも絕えなかつた(東京電報)

大廣間でお通夜
宮家からも御供

麴町三番町早川氏自邸では門內より玄關に沿ひ白黑の幔幕を張りつめ奧の十五疊三間を打拔けた大廣間に靈柩を安置し柱等總て白木綿で包み香を焚いて安置所と定め各方面よりの花輪供花を列べた實際葬儀後下關より遺骸を護つて來た淸水寺住職の讀經に次ぎ忠治氏サト子未亡人其他遺族親族一同靈前に燒香した閑院宮家よりも供物ありて靈前に供へた(東京電報)

高技師が牧場經營
京城の郊外で

李王世子殿下に永らく御附して居る高伯爵の長男で農商務省の技師を勤めて居た高興謙氏は今回農商務省を辭し鄕里京城に歸つて牧場を經營する筈であるが歸鄕の理由は將來內鮮人の最も友誼的關係を結ぶには產業上の方面からでなくてはならない、誼は尤も日本內地と朝鮮とを融和する唯一の道であると考へた結果である氏の牧場は京城の郊外にあるセイスイリン牧場と云ひ目下羊、馬、牛等の購入に準備して居るが同所は先年花房義質氏が舊韓國の公使であつた時は我國公使館のあつた場所で我國にもそんな關係から最も關係深い場所である(東京電報)

右につき高伯爵の實弟で興謙氏の叔父に當る李王職禮式課の高羲正氏は『產業方面から內鮮人の友誼的關係を結びたいとは甥が多年の宿望であつたが然し未だ農商務省を辭職して歸鮮するとの報に接しない、牧場も未だ決定した譯でなく羊、馬、牛等の購入準備も具體的なものではないと思ふ』と語つてゐる

二萬五千弗の罰金と重懲役

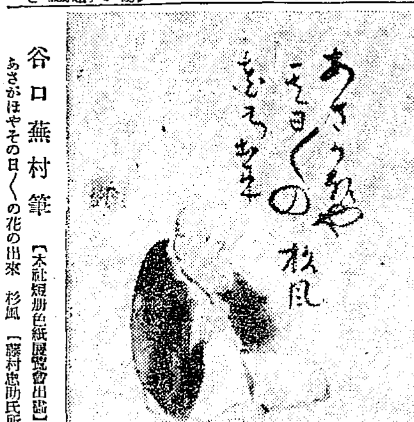
最近香港入港の三島丸で三萬五千磅のモルヒネ及びコカインを隱匿して密輸によつて逮捕された朝鮮人[illegible]は愈よ服罪し二萬五千弗の罰金刑以外に更に六ケ月の重懲役に處せられた(國際香港電報)

東宮行啓地へペスト患者發生
縣當局は大狼狽で防疫に努力

高知縣幡多郡濟松村朝里淺雄(二一)は十八日發病二十日死亡したがペストと決定續いて新患者六名發生し內三名死亡した、同地は近く東宮殿下行啓相成る事とて縣當局は大狼狽し防疫に努力中である(大阪電報)

寺院に強盜闖入し僧侶二名を慘殺
犯人は未だ縛に就かず

平北泰川郡內の某寺院に強盜押入り僧侶三名を慘殺して金員強奪逃走したといふ急報で所轄署から警官出張目下犯人搜査中であるが一方新義州地方法院から檢事二十日現場に急行した(新義州特電)



谷口蕪村筆 【本社短册色紙展覽會出品】 あさがほやその日〳〵の花の出來 杉風 【藤村忠助氏所藏】

安東の支那街路に屍體累々と轉がる
鴨綠江にも傳染病死體流る 酸鼻を極むる國境の虎疫

安東のコレラは其後益々猖獗を極め猛威を振ひつゝある殊に支那町に於ける發生患者は每日三四名宛發生して居たが近來更に患者の增加して去る七日は支那町に於て患者六名發生、十八日は七名、十九日も四名發生し此外死亡及判明せざるもの多數ありて支那市街は屍體累々として慘狀を極めて居る爲め病毒は全市に傳播され居りて危險此上もなく

野菜及果實は嚴重なる消毒を施したる上販賣させ魚類は朝鮮釜山及元山方面より列車にて來るもの及び市場にて販賣させ鴨綠江より船にて搬入さるゝものや舊市街方面より來るものは絕對に販賣を禁止して居る、然るに支那人は臥及炭俵及煙突の中等に隱匿して販賣するものありて當局は此の取締上に頗る困憊して居る、又支那街のコレラを絕對に新市街に侵入せざる樣防疫に努め日支の租界には警官を派して豫防注射の證明なきものは交通を拒絕し居れり有樣である

十九日迄に於ける患者の發生數は百二十餘名の多數に達し猶益々猛威を振ひつゝあり何時終熄するとも測られざる狀態にあるが支那人は患者を隱匿し又死體を蔽はれて夜中密かに河中に投じ或は日本市街に遺棄する等の有樣にて防疫上甚だ苦痛を感じつゝある、コレラの死亡率は普通五割內外なるに拘らず本年の病毒は甚しく猛性にて患者は殆ど死亡しつゝある、幸ひに今日迄日本市街には一名の患者も發生しないが當局は日夜不眠不休の有樣で絕對に新市街への侵入を防いで居る(安東縣)

猪を射止む

去る十五日義州郡水鎭面龍雲洞山中で一鮮人が猪の爲め右腕を嚙まれたが其の後引續き畑を荒されるので大騷ぎとなつてゐる折柄十八日午後同郡州內面元化洞東上谷に該猪が姿を現したのを駐在所の熊谷巡査が認め一發の下に射止めた、其猪は重量二十三貫餘のものであつた(新義州)

賊徒殪さる
警官隊の活躍

不逞漢の一味中李萬甲等十數名が對岸安東縣栗子溝附近の山中に潛伏して官憲の隙を窺つては鮮內に入り込み惡事を働いてゐる由を探知した義州署は警戒中十六日九龍浦上流約二里の地點に鮮內に上陸したとの急報に接し直に討伐隊を組織し同地に出動之を追跡し深谷を辿り隱れ家と稱する山中の獨立家屋を包圍し交戰の上一名を斃し二名に重傷を負はせ多數の武器彈丸を押收して引揚げたが之等は勸誘李東彦の部下である(義州)

獨學勉勵して
醫術開業試驗に合格

慶尙北道金泉郡邑內慈惠醫院病理試驗室助手洪邦井氏は十年九月第一部試驗に合格十一年五月第二部試驗に合格十月施行された朝鮮醫術開業試驗に合格した、同氏は去る大正三年來官吏となり勤務の傍ら獨學勉勵し醫院開業の志を遂げたもので同醫院職員以下一同々氏の爲め大に祝福する處があつた(平壤)

咯血時の手當法

肺の咯血は外部の出血のやうに藥の力で止めることは出來ません。それは肺の內部にある血管組織には血管の收縮が行はれません。咯血の力が殆ど缺けて居る爲め一度血管が破れて出血すると却々すぐには止まりません。それ故咯血が起つたら周圍で靜かに凝血するのを待つ外はないのです。頭を上に向けて絕對に身體を安靜にし出るだけの血は靜かに吐き出して了はなければいけません、無理に吐くまいともがいたり、無理な姿勢をしたりすると一層咯血の量が多くなつたり、損所を廣くすることになります。應急手當としてはなるべく咳嗽を與み溫かい湯又は牛乳或は食鹽を五匁ばかり一時間以內に三回に分けて飲むと血止めの効がなります。靜かに仰臥して心臟を冷やすことも必要です、さうして醫師の來診を乞はなければなりません。

佛國領事館
襲擊さる

二十日夜當地某所着電=福州に於ける佛國領事館は不逞の徒に襲はる、一名射殺せられ之が爲め英米兩國軍艦は何れも陸戰隊を上陸せしめ領事館を保護させてゐる

原少佐夫人假葬

原少佐の實兄原志満次氏夫人みつ子と元代子の實兄阿蘇武夫の兩人は十九日鄕里天草で故千代子夫人の假葬を營んだ(熊本電報)

お寺と教會

▲神理教會所(南山町三丁目)二十二日午後二時より秋季大祭執行、式後講演並に福引等
▲京城組合教會(南米倉町)廿二日午前九時十分日曜學校。午前十時半禮拜說教『神の象徵としてのイエス』長谷川牧師、午後七時半『破りし組合教會の總會』同牧師
▲メソヂスト教會(旭町二)廿二日午前十時『教會の礎』スミス師士午後七時半『信仰の要點』會田傳道師
▲日本基督教會(昌洞)午前十時『天開けて』午後七時半『闇馬の子の乘る耶蘇』秋月牧師

人事

回 最近市內の郵便所で若い女が『私宛の手紙は來てゐませんか』と頻に來る[illegible]取に行くのださうだ▲近頃の若い女の[illegible]などが此等の只乘組に乘車せんとするのなら『俺の顔を知らぬか』と驛夫を睨みつけ[illegible]は却々考へて居ますよ……とは某氏の[illegible]市內の電車に公然と只乘[illegible]らぬか』と[illegible]

[illegible]し漸次南下しつゝあるが主力は七時五十分著城、本町濱光館に宿泊二十一、二兩日は昌慶苑、[illegible]其他市內各所を見物し二十三日出發[illegible]

‖黃金館上演中‖ 松竹キネマの最近の努力の映畫である[illegible]原作は明治文壇の巨匠[illegible]氏で大[illegible]である[illegible]山木の娘が武男を戀してゐる[illegible]子を訪ねたが逢へず、伊香保の歸途で[illegible]

公設市場小賣値段

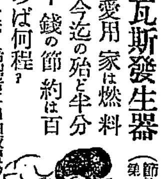
品名	單位	價格
雞卵 特大	一個	一、二〇〇
同 大	同	一、〇五〇
同	同	九〇〇
[illegible] 大	一本	一四〇
[illegible] 小	一本	一二〇
[illegible]	十ケ	六〇〇
[illegible] 大	同	五五〇
[illegible]	同	五〇〇

[illegible]たる九月中の通信狀況は豫想外の入超二割の減少は經濟界の[illegible]

別府溫泉の秋色
一別府灣の鈎魚
一由布嶽の(豐後富士)紅葉かり 但し十月中旬より
▲別府より縣道五里登山道路開通、十合目まで自動車通じ婦女子でも安全に登れます
▲弊館は時代の要求を容れ、御茶代謝絕御室料普通一、弐圓御宿料は三割方引下を既に斷行してゐます
善いか、惡いか、是非御實驗を願ひます、不景氣の對策は御勉と親切第一
旅館 龜の井 油屋 熊八

京城店
京染 ホンバン
▲御別染の最好期 御紋付のお誂はぜひたまやえ…染上の完全は保證 白古や金紗白羽二重各種品揃ひ
京都 京城明治町本通り たまや京染吳服店 電話本局[illegible]

宗家中尾都山著
都山流尺八音譜
音譜解說 四十錢
最仲の月 二十錢
雲の峰 廿五錢
初音 二十錢
近刊 玉の宮居 二十五錢 收穫の野 二十錢
大阪靈町三丁目 合名會社 前川 振替貯金大阪一一九一番

林內式安全瓦斯發生器 (節約の第一步)

本器の愛用家は燃料經費今迄の殆ど半分
一日十錢の節約は百日積めば何程?
○募集 希望者に自由販賣の御相談に應ず販賣の爲め自家用にても同見本特價提供
照會カタログ進呈
京城府黃金町 林內商會 內外發明協會鮮滿代理部 出張所
名古屋市東區久屋町五ノ八 林內商會發賣部 振替名古屋三九六八番

金鶴石鹼

秋季大賣出 二十日ヨリ三十日マデ
既成服大賣出
割引提供
秋愈々深く季節向の品々愈々數多く整いました吉例に依りまして既に極度迄引下げられたる定價を更に割引提供仕ります何卒賑々敷御光來の程伏して御願申上げます
賣出品目
▲セビロ ▲オーバー
▲トンビ ▲ツメエリ
▲モーニング ▲フロック
▲實用服 ▲小供服
▲男女小兒通學服 ▲男女小兒マント
▲女學生マント ▲ヒザカケ
▲學生帽子 ▲其他既成品一切
●實用服 發賣 セビロ三揃三十五圓 生地は英國製上等スコッチ製地は實用的堅牢品裁縫は弊店機械工場裁縫歐米レデーメードと同一品質用を爪んぜらるゝ紳士の御常服として又事務家行商家運動家の御召服として切に御奬め申上ます
●婦人コート地蒐荷 色ラクダ、色ラシャ、黑シール等の逸品四十圓より八十圓まで各種御注文に應じ申候
●毛布特價 日本毛織會社特製大判二枚續き特價二十二圓旅具用旅行用、必需品地方御一報次第代金引換小包發付申上候
株式會社 丁子屋洋服店
京城南大門通二丁目・電話二三番二二〇番

◎月光と薄の秋◎
◎文化生活の御家庭へ 藝術的香りの高き

◉拾月新音譜著荷◉
タマキレコード曲目
▲御模樣入 ホームスヰートホーム
▲戀はやさしい野邊の花よ、間き淚
▲サンタルチア、オソレミヨ
▲シューベルト守唄薔薇よ語れ
▲來るがく きんにやもにや
(目錄月報進呈)
▲アイラブユー、さくら〳〵
▲白い月、お江戶日本橋
▲庭の千草バチバチヨ
▲セレナード、ブラームスの小守唄
京城本町二丁目 日本蓄音器商會京城出張所 電話本局長二一八三番 振替京城六八四番

◎薬舗へ行つたら必ずミツワ家庭薬とお尋ねなさい

處方公開　登録　商標　内容明示

ミツワ家庭薬

小平理學博士監督製剤

◎一度用ふれば薬はミツワ家庭薬に限ることが分る

一、處方を明記し内容を公示す

如何なる薬品を如何なる分量で調合してあるか分らず、随て責任を明かにせぬ賣薬は、如何程効能を吹立てゝも安心して用ひられない、然るにミツワ家庭薬は其の處方を容器にも説明書にも明記して、内容の薬品の名稱と分量とを公示し、且説明書には其の奏効する理由を平易明瞭に説き、責任を明にしてあるから安心して用ひられる、此の處方を公開する方法は本邦には未だ曾て無いことで、實にミツワ家庭薬を以て嚆矢とする。

一、處方的確にして奏効顯著なり

同一の疾病に對しても處方は種々あるが、處方が的確でなければ、能く良効を挙げる理が無い、然るにミツワ家庭薬の處方は何れも斯道の専門家が現今學理上及實驗上から觀て、是以上の處方は無いといふ所まで研究に研究を重ねたもの故、其の効驗の顯著偉大なることは言ふまでもない。

一、製剤精確にして効力一定不變なり

如何に純良の薬品を調合しても、其の製剤の方法が精確でなければ薬品の性質が變り、随て効力の一定せぬといふ憂がある、然るにミツワ家庭薬は小平理學博士監督の下に、精確嚴密に製剤するのであるから、無責任なる製剤とは其の趣を異にし、製剤上の錯誤は勿論變質の虞も無く、其の効力は常に一定して居る。

一、薬品純良にして中毒の危険無し

名稱の同じ薬品でも、上等純良のものは効力が強く而も中毒作用が無い、然し下等不純のものは効力が弱く往々中毒の危険を伴ふ、又薬品中には元來性質の劇烈のものもあるが、家庭薬に此の如き劇毒薬や不純の薬品を用ふると、過失を生じ甚だ危険である、然るにミツワ家庭薬は純良で性質の劇烈ならぬ薬品を用ひてあるから、卓効があつて毫も危険が無い。

一、容器完全にして變質の虞無し

縱令處方が的確、製剤が精確、薬品が純良であつても、紙包にして置くと薬剤は風化潮解して變質し無効有害となる、然るにミツワ家庭薬は容器に壜を用ひて何れも完全にしてあるから、其の中の薬剤が空氣と化合したり濕氣を引いて溶解したりすることが無い、それに包裝が厳重であるから、外出や旅行のとき携帯するのに至極便利である。

一、内服薬は錠剤にして服用し易し

總て薬剤には用ふる分量が定まつて居て、それよりも少ければ効驗が無く、又多過ぎれば危険がある、然るにミツワ家庭薬の中内服薬は總て錠剤に製してあつて、服用者の年齢に依り一回に用ふる錠数が定めてあるから、天秤で量る手數も無く、日分量を服むやうな不確實のことも無く、又苦い辛いとか厭ふべき味を毫も感じない。

一、價格低廉にして永く保存に耐ふ

ミツワ家庭薬は數日乃至數十日分が壜に入れてあるから、一壜の價格は稍高いやうに思はれても、一回分一日分と計算すれば決して高くはない、而して一二回用ひ其の殘薬を保存して置けば、如何に永く月日が經ても性質も効力も變ることが無いから何時でも用ひられ、畢竟頗る經濟的の薬剤である。

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）　郵券にて金五拾錢を御送込あれば進呈す。

- 胃を強くし消化を良くし食慾を進めるには ◎ミツワ健胃錠　百錠入 金貳拾五錢　三百錠入 金六拾錢
- 過食や胃腸病等のとき消化を良くするには ◎ミツワ消化錠　百錠入 金四拾錢　三百錠入 金壹圓
- 酒の過飲や菓子の過食等に最も適當なのは ◎ミツワ制酸錠　百錠入 金貳拾錢　三百錠入 金五拾錢
- 便祕したときに緩和な快い便通を得るには ◎ミツワ緩下錠　三十錠入 金拾五錢　百錠入 金參拾錢　三百錠入 金七拾錢
- 寢冷や過食などで下痢するのを止めるには ◎ミツワ止瀉錠　三十錠入 金貳拾五錢　七十錠入 金五拾錢
- 中毒を避け又傳染病を豫防したい場合には ◎ミツワ解毒錠　三十錠入 金貳拾錢　七十錠入 金四拾錢
- 蛔蟲や蟯蟲等腸内の寄生蟲を驅除するには ◎ミツワ驅蟲錠　三十錠入 金五拾錢　七十錠入 金壹圓
- 口中を清涼爽快にし神身を興奮させるには ◎ミツワ清涼剤　紙袋入 金拾錢　壜入 金四拾錢
- 感冒を治し總て熱を下げ疼痛を止めるには ◎ミツワ解熱錠　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢　三百錠入 金壹圓參拾錢
- 痰を祛り咳を止め氣管枝肺の病に効くのは ◎ミツワ祛痰錠　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢
- 喘息や百日咳其他頑固なる咳を鎭めるには ◎ミツワ鎭咳錠　百錠入 金七拾錢
- 肺結核肋膜炎腺病等結核性の病に効くのは ◎ミツワ結核錠　百錠入 金壹圓貳拾錢　三百錠入 金參圓參拾錢
- 神經衰弱ヒステリー腎臓炎精力減退等には ◎ミツワ人參錠　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓
- 中氣を避け神經衰弱に効き老衰を防ぐには ◎ミツワ複方人參錠　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓
- 不眠頭痛を治し神經を靜に落着かせるには ◎ミツワ鎭靜錠　百錠入 金壹圓貳拾錢
- 冷性血の道貧血月經不順などの婦人病には ◎ミツワ婦人湯薬　百錠入 金五拾錢
- 白帯下子宮病其他婦人生殖器病に効くのは ◎ミツワ婦人坐薬　六個入 金五拾錢

- 淋疾消渇を完全に治す最も優秀な内服薬は ◎ミツワ治淋薬　カプセル五十個入 金壹圓五拾錢
- 淋疾で尿道が痛み膿の出る際尿道洗滌には ◎ミツワ淋疾洗滌液　洗滌器附壜入 金五拾錢
- 逆上眼流行眼血眼トラホーム等に効くのは ◎ミツワ點眼液　點眼器附壜入 金拾五錢
- 鼻腔の乾く塞る痒い痛い等諸種の鼻病には ◎ミツワ鼻病液　壜入 金四拾錢
- 齲歯過熱過冷甘味酸味の物で起る歯痛には ◎ミツワ歯痛液　壜入 金參拾錢
- 口中歯齦咽頭扁桃腺等の諸病に効くのは ◎ミツワ含嗽錠　百五十錠入 金參拾錢
- 眼病婦人生殖器病打撲挫傷の洗滌罨法には ◎ミツワ硼酸錠　百五十錠入 金四拾錢
- レウマチス神經痛打撲挫傷の痛を去るには ◎ミツワ鎭痛液　壜入 金五拾錢
- 常に家庭に備置き又旅行の際携帯すべきは ◎ミツワ螫蟲液　小壜 金貳拾五錢　大壜 金五拾錢
- 脱毛を防ぎ雲脂を去り毛髪を良くするには ◎ミツワ養毛液　壜入 金七拾錢
- 腋臭を治し倚手汗足汗にも著効あるものは ◎ミツワ腋臭薬　壜入 金四拾錢
- 汗疹皮膚剝脱糜爛蕁麻疹濕疹等を治すには ◎ミツワ撒布薬　紙盒入 金拾五錢　大盒入 金貳拾五錢
- 火傷皹裂表皮剝脱糜爛擦過傷等を治すには ◎ミツワ泥膏　硝子器入 金貳拾錢
- 瘙痒を止め火傷水蟲などに効き繃帯不要の ◎ミツワ制痒膏　硝子器入 金貳拾錢
- 痤瘡を治し皮脂漏毛瘡疥癬等に効くものは ◎ミツワ痤瘡膏　硝子器入 金貳拾錢
- 頑癬殊に陰嚢癬白癬しらくも等を治すには ◎ミツワ頑癬膏　硝子器入 金貳拾錢
- 凍傷を治し倚皮膚龜裂皹裂にも大効あるは ◎ミツワ凍瘡薬　硝子器入 金參拾錢
- 痔核痔瘻肛門裂瘡脱肛等に奏効確實なるは ◎ミツワ痔坐薬　六個入 金四拾錢

安中草三郎

第二三〇回　猫遊軒伯知講演

仇同志の戀

節『御免なさいまし』『オヤ誰方かと思つたらお節さん、大層お窶れなすつたなア、此頃阿父さんの病氣は何うなすつたえ』節『ハイどうも日増に衰へる許り、あのお醫者樣の仰有るには朝鮮人參を飲めば必ず全快すると云ふお話し就ては才助さん私は女郎になつても宜うござんすから、何うか阿父さんに朝鮮人參を買つて上げられるやうにお周旋をして下さいませんか』才『何時もながら感心なお心掛け、親の一命には替へられねえ、爾う云ふ譯なら角海老へ行つて話しをして來ませう』と、早速吉原仲の町角海老主人へ其話をすると、主人も竊て御贔屓で知り合の仲『そんなら兎も角も其の娘を預りませう』と早速其相談が纏まり、これから手助が實主になり女房が請人になつて手取り百兩三年の年期證文で奉公することになりした、軈て廓の樣子を見習ひもう是れならと云ふので花山といふ名前で店へ出ましたが、突出しの日に來たのは年頃二十一二女かと思ふ桜色の白い玉子を剝いたやうな綺麗なお侍、此侍は何者かと申しまするに當時上野の宮樣へ仕へて居ります御小姓、互に憎からず思うてシゲ／＼通つて居りますが、其元を洗つて見れば常陸の土浦で一時飛ぶ鳥も落すの勢ひあり久保田備之進の悴松太郎、おさとの腹へ出來た子でございます、備之進が非業の最期を遂げた後、おさとは其子を連れて、一旦國元へ歸り、それから根岸の叔母の處へ來て居ります內に宮樣衆の御所樣で蹴を切つて其の留樂に遣はしましたが、母とは違ひ至つて優しい男、其の來歷を尋ぬれば恒川牛三郎が殺害した久保田備之進の悴松太郎が親の敵の娘お節の處へ通つて來るとは因果同士の寄合、そんな事とは露知らず互に夢中になつて居るとは妙な緣合でございます

お話戻つて上州安中在に饅頭屋をして居ります草三は、舊主人恒川牛三郎を我家に匿いて何くれとなく厚く世話をしましたが、近頃恒川は多病で何分にも草三の手助になるやうな事も出來ませんので、西念寺と云ふ寺へ參つて朝の內は村の子供を集めて手習ひを教へ、晝過ぎは書物の手傳ひなどをして成るたけ草三の厄介にならんやうに心掛けて居ります、或日の事草三は牛三郎に向ひ 草『旦那樣餘りクヨ／＼なさると御病氣になりますから氣を大きく持つて居て下さいまし』牛『イヤ何うも一方ならぬ其方の世話、何時此の御恩誼に報ゐる事が出來ることかそれのみが苦勞での』草『そんな御心配なさるには及びません、那の秋間の出外れに些ひ一軒の空家が出來ましたから其家を買ひ求めました、茅葺の狹い家ではございますが誠に風入りの宜い處ふに田圃や山が見えて景色の佳い處でございます、其處へお住居下さいまし』牛『何うもそんなに世話になつては濟まんな』草『何の此方、幾らか子を殘したからとて死んで持つて行かれるものではなし、幸ひ此頃は世間の人樣の御贔屓で揃へる傍から儲け

> 舞子可愛や　振袖すがた
> アレバン買ふてと木村屋へ
> （明治町木村屋電話二八七〇）

が頂と覺り切れ、少し許り貯へたか子旦那樣の御住居にと思つて其家を買ひました、元は付み茶屋、只其家でボンヤリして居なさるも御退屈、お退屈でもございませうが茶釜も一つつて置きましたから、通り掛りの者が茶を一杯與れろと云つたら汲んでお上げなされば幾干かの茶代も取られますし、又草鞋なども並べへ附けて置けば旅の者が自然で買つて行きますから、何うか爾うなすつて』と緣でも貰つて居る主人に仕へるやうな親切でございます、牛三郎も草三の親切折角の厚意を無にするのも氣の毒だと、早速其家に引移り旅の者を相手に小商ひをして居る、其氣樂さが藥になつたか近頃では身體も丈夫になりました。

三筋の糸

▲旭町邊の小料理店では不景氣で客の足が毎日減るので仲居の祝儀廢止と料理の割引を麗々と貼り出してゐる▲料理の割引は聽えるが花代や祝儀を値約してまで茶屋遊びをする必要があらうか隨分世の中が變はつて來たものだ▲料理店に云はせると料理は質實でよし祝儀も入らないから仕拂丈けは綺麗にして貰ひたいと零して居るが實際性の惡い客になると料理屋を散々踏み倒した揚句何處へか姿を隱して了ふさうだ▲しかし客の方に云はせると仕拂が溜る迄には客の方でも相當金を使つてゐるのだからマア差引勘定にはなるまいと云ふ事だが是れも一理のあるやうだ▲新町方面も相變はらず寂しいやうだが近頃藝妓が二枚に殖へるのがあるらしい

將棋新手合【完】

於釜山西町松永新藏氏宅

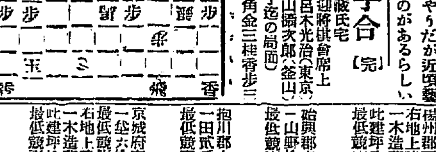
藤呂木七段歡迎將棋會席上

飛角香交　△七段　藤呂木光治（東京）

飛落番　▲三段　龜山晴次郎（釜山）

（圖は前號指手迄の局面）

▲持駒　龜山氏　角金三桂香歩三



△七一玉▲七七香△七六步▲同香△八一玉△七二角△九二玉▲八三金△同馬▲同角△同玉▲七三金迄にて龜山氏の勝

總評　本局は序に於て下手方攻擊手順に前後ありたる爲め上手方は駒組整備し頗る指良き手順となりたり而し下手方も良く自重して自營を堅固になし二五步と攻勢を執りたるは機宜に適したる手段なり中盤上手方敵の四七飛の時六三銀と誤まりし爲め下手方より强襲されて陣營亂れたる故指し難き棋局となれり終盤下手方は一手勝なる事を讀切りて强く收束たるは美事なりし（藤呂木七段述）

今年獵犬が盜難その他の事由により行方不明となつたものが京城府內に數十頭あるが曾て一頭として出たためしがない、鮮人乞食に滋養なカスリ拂ひでも負はし、最後は殺人罪でも犯した際に其の筋の眼玉が光る、畜犬取締規則や何々規定とか可愛想に犬はまるで規則攻めに逢うて居る始末である（旭町愛犬家）▲先日擧行の少年野球大會には年齡中を除く他の中等學校選手には年齡超過の者があつたのは殘念だつた（野球狂）▲龍山線は近頃總點で何くに引返すため各ポイントで待合ふ事が多く龍山線と大差なき程便利ですが後も相變らず緩速ならん事を希望します（龍山生）▲今度の賑ひは各町とも山車と云ひ踊と云ひ中々盛んであつたが就中黃金町二丁目の船は一番賑き奏がした（感心生）▲西門町の先生夜遲くまで遠慮なく尺八を吹かれて讀書靜思安眠を妨害され近所は大迷惑です（閑口生）

關釜連絡船

釜山發　午前六、四〇分　午後八、三〇分

廿二日　朝、景福丸　夕、高麗丸

廿三日　朝、對馬丸　夕、新羅丸

廿四日　朝、昌慶丸　夕、高麗丸

不動產競賣期日公告

左ノ不動產ヲ大正拾壹年拾月二十三日午前拾時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ拾分ノ壹トス

京城地方法院

高陽郡龍江面孔德里三一番地上建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪拾貳坪貳合五勺
附屬草葺木造平家建納屋　壹棟
建坪六坪八合五勺
附屬草葺木造平家建便所　壹棟
建坪四合九勺
最低競賣價額金參百五拾參圓
中立人　林賀田
債務者　韓元熙

抱川郡西面目作里三九番地
一畓　貳千百六拾壹坪
最低競賣價額金參百圓
同所四〇番地
一田　貳千百八拾參坪
最低競賣價額金百圓
同所二六〇番地
一田　九拾貳坪
最低競賣價額金七圓
同所二六五番地
一田　千拾壹坪
最低競賣價額金八拾圓
中立人　李鼎參
債務者　金化烈

楊州郡瓦阜面鑄沼里五一六番地
右地上建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪八拾坪一合五勺
最低競賣價額金百貳拾圓
中立人　朴永奇
債務者　咸梁安

始興郡東面安養里
一山野　拾八町九反五畝四步
最低競賣價額金六百貳拾圓
中立人　田中彌
債務者　李鍋郎

抱川郡水中面梁文里三四〇番地
一田　貳千六拾壹坪
最低競賣價額金八拾圓
中立人　金東根
債務者　葛永奎

京城府唐珠洞七拾六番地
一岱　六拾參坪
最低競賣價額金參百貳拾貳圓
右地上建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪拾參坪五合七勺
最低競賣價額金貳百四拾五圓
中立人　魏洪昇
債務者　朴鍾麟　外一名

高陽郡崇仁面龍頭里百九拾六番地
一岱　貳拾貳坪
最低競賣價額金貳拾六圓四拾錢
右地上建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
建坪六坪六合八勺
附屬木造草葺平家　壹棟
建坪四坪壹合六勺
最低競賣價額金貳百圓
中立人　石田市五郎
代理人　中村猶千市
債務者　李最　外一名

京城府長沙洞百九十九番地ノ壹
一岱　壹百貳拾六坪
最低競賣價額金四百六拾六圓
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪參拾壹坪壹勺
附屬木造瓦葺平家建　壹棟
此建坪參坪六合七勺五才
附屬木造瓦葺平家建倉庫　壹棟
此建坪九坪壹合
附屬木造瓦葺平家建　壹棟
此建坪參坪參合八勺
附屬木造針丹葺平家建納屋　壹棟
此建坪貳合四勺
最低競賣價額金貳千貳百貳拾參圓
中立人　韓一銀行
債務者　仲宮信託株式會社
所有者　朴成永

高陽郡纛島面纛島里三七七番地
一岱　八拾四坪
最低競賣價額金百貳拾六圓
右地上建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
建坪七坪七合貳勺八才
附屬木造草葺平家建　壹棟
建坪六坪九合八勺五才
最低競賣價額金百六拾圓
中立人　山田七三
債務者　丁順福

高陽郡纛島面東纛島里八〇一番地
一岱　貳拾參坪
最低競賣價額金四拾六圓
右地上建設
一木造瓦葺二階建商店　壹棟
建坪拾壹坪九合七勺
外二階坪拾壹坪九合七勺
最低競賣價額金參百六拾圓
中立人　山田七三
債務者　閔寬奎

金浦郡高村面新谷里六三九番地ノ一
一畓　四千百九拾八坪
最低競賣價額金貳千圓
同郡同面同里六六一番地
一畓　一千五百四拾坪
最低競賣價額金[illegible]百圓
同所六三九番地ノ二
一畓　百七十五坪
最低競賣價額金八拾五圓
同所二三四番地
一畓　一千九百九拾三坪
最低競賣價額金八百五拾圓
同所二〇五番地
一田　四百三拾八坪
最低競賣價額金八拾貳圓
同所二〇四番地
一畓　一千貳百四拾六坪
最低競賣價額金六十圓
中立人　韓一銀行
債務者　李熙榮

抱川郡新北面古日里三四六番地
一畓　七百五拾五坪
最低競賣價額金百貳十圓
同所三四五番地
一田　貳千四百九拾一坪
最低競賣價額金百貳拾五圓
同所三四七番地
一田　一千五百壹坪
最低競賣價額金八拾圓
同所三四八番地
一畓　六百三拾七坪
最低競賣價額金一百圓
同所三四九番地
一畓　貳百貳拾八坪
最低競賣價額金四拾圓
中立人　金奎東
債務者　尹霖赫

高陽郡漢芝面西氷庫里貳百拾二番地
一岱　八拾坪
最低競賣價額金四拾圓
右地上建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
建坪拾九坪一合一勺
最低競賣價額金百七拾圓
中立人　金東
債務者　金齊元

高陽郡神道面東山里一〇九番地ノ一
一畓　壹千五百二十三坪
最低競賣價額金三百六十圓
同所百九番地ノ二
一畓　四百五十六坪
最低競賣價額金百五圓
中立人　岡崎芝吉
債務者　羅顯永

抱川郡一東面禾岱里一一番地
一田　八百拾七坪
最低競賣價額金二十五圓
同所一二二番地
一田　壹百六拾四坪
最低競賣價額金十二圓
同所一二三番地
一岱　壹百九拾四坪
最低競賣價額金四十圓
同所一二四番地
一田　貳百九拾壹坪
最低競賣價額金二十一圓
同所一二五番地
一田　九拾九坪
最低競賣價額金八圓
同所一二六番地
一田　六拾參坪
最低競賣價額金貳圓
同所一二七番地
一田　壹百七坪
最低競賣價額金參圓五拾錢
同所一二八番地
一田　壹百七拾貳坪
最低競賣價額金參圓貳拾錢
同所一二九番地
一田　壹千參百八拾七坪
最低競賣價額金貳拾圓
同所一三〇番地
一田　貳百九拾壹坪
最低競賣價額金五圓
同所一三一番地
一田　壹千四百九拾九坪
最低競賣價額金拾貳圓
同所一三二番地
一岱　貳百六拾坪
最低競賣價額金四拾五圓
同所一三四番地
一岱　七拾八坪
最低競賣價額金拾四圓
同所一四三番地
一田　貳千七百四拾七坪
最低競賣價額金貳百圓
同所一四五番地
一田　參千六百八拾參坪
最低競賣價額金拾七圓
同所一四六番地
一田　四百五拾壹坪
最低競賣價額金拾四圓
同所一四七番地
一田　參百九拾貳坪
最低競賣價額金七圓
同所一四八番地
一田　六拾九坪
最低競賣價額金壹圓五拾錢
同所七一一番地
一岱　貳百貳拾五坪
最低競賣價額金四百五拾圓
同所七一二番地
一岱　八百參拾五坪
最低競賣價額金百七拾圓
同所七一三番地
田　壹千百四拾參坪
最低競賣價額金百參拾圓
同所七一四番地
一畓　八百六拾坪
最低競賣價額金貳百圓
同所七〇五番地
畓　壹千壹百貳拾九坪
最低競賣價額金七拾五圓
中立人　朴宜鎬
債務者　沈主蘇

京城府昌城洞二五番地
一岱　八拾六坪
最低競賣價額金千圓
京城府清進洞一〇番地
一岱　貳拾七坪
最低競賣價額金五百六拾壹圓
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪拾參坪壹合九勺五才
最低競賣價額金參百貳拾圓
中立人　高橋榮吉
代理人　赤尾虎吉
債務者　曾我勉

京城府竹添町二丁目一番地
一岱　參拾四坪
最低競賣價額金壹千貳拾圓
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪五合八勺八才
最低競賣價額金六百圓
中立人　李順憲
債務者　崔圭榮

京城府清進洞一〇九番地
一岱　貳拾坪
最低競賣價額金四百圓
中立人　崔承順
債務者　崔圭璘

抱川郡永中面永平里三〇六番地
一田　九百九十坪
最低競賣價額金八拾圓
同所三六六番地
一岱　貳百拾七坪
最低競賣價額金貳拾五圓
同所四一七番地
一岱　五百五拾八坪
最低競賣價額金參拾圓
同郡同面永松里四七〇番地
一岱　貳百拾參坪
最低競賣價額金參拾參圓
同所六六四番地
一田　貳百五拾八坪
最低競賣價額金六拾四圓
中立人　韓一銀行
債務者　朴景

楊州郡廣積面比岩里三九番地ノ一
一田　七百四拾五坪
最低競賣價額金貳拾六圓
同所三九番地ノ二
一田　參千參百九坪
最低競賣價額金四拾六圓
同所三四三番地
一田　壹千六百五拾壹坪
最低競賣價額金八拾貳圓五拾錢
同所
一山　貳町四反一畝十步
最低競賣價額金百貳拾圓
四標　東李圭鎬　西同　南李圭鎬　北同
同所
一山　六町壹反八畝貳拾步
最低競賣價額金百八拾五圓
四標　東金鄭鎬　西閔氏山　南李直山　北李學申
中立人　李俊永
債務者　金慶會

毛絲

編物用毛糸
スコッチ各種
メリヤス用及
織物用毛糸
染綿糸各種

杉彥合資會社

しんぞう病
弊家傳丸藥にて如何なる難病も全治す　御照會あれ
仁川　吉木醬油釀造場

胃腸を害せずフシギにヨクキク
新病リン藥
トーリド
藥價　壹圓　貳圓　四圓
本舖　大阪　高橋盛大堂本店

花王石鹸製造元　鶴香水關東代理店　東京馬喰町　合資會社長瀨商會
鶴香水日本輸入元　花王石鹸關西代理店　大阪安土町　合資會社大崎組

電波療器　ラヂオレーヤー
日常の輕微なる疾患より醫藥の効なき難治の重患をも快癒する

ラヂオレーヤーの不可思議なる靈驗力は日常の輕微なる疾患より醫師の見放した幾多の難症をも容易に快癒するの偉力がある。本器は米國の偉人エヂソン氏の發明に係り强力なる電波を發生すると共に紫光線とオゾーンとを同時に人體に導入して、新陳代謝を旺盛にし、血行を良くし營養を增進する。本器を一度應用すれば激甚なる疼痛も忘るゝ事を得、肺、肋膜、胃腸等の内臟の機能を調整し、神經衰弱、不眠、頭痛等の神經系疾患を快癒し、其他病氣と名の付くものに對しては悉く驚くべき奏効がある。從來の藥物療法に頼らざる人は速かに本療法を試みられよ。貴下は即時はがき一枚を投じて注文書を發せられよ。貴下の居宅で代金と引換の出來る小包便で即刻發送致します。

金三十五圓（說明書贈呈）

發賣元　ラヂオレーヤー商會
東京市本郷一丁目九番地
振替口座東京五二四七番　電話小石川特長六二四・五八三三番

京城本町二　パイン商工株式會社
同　窪田器城店
龍山元町一ノ二八　三須喜吉

難病を癒す

…手紙は郵便局なり郵便所に…りに監督として置いて此方から受…軍事をしてゐた者とか、…浪者の一部らしいが軍隊は之等の…に對しては見ぬ振をしてゐる▲新米…

不逞團南下す

最近…西…共産黨員三百、不逞鮮人五百の一團『パラパン』方面に移來

佐賀商業生入城

佐賀縣商業學校生徒四十七名は千布副校長…引率の下に二十一日午前…

キネマ見たまゝ
不如歸を見る

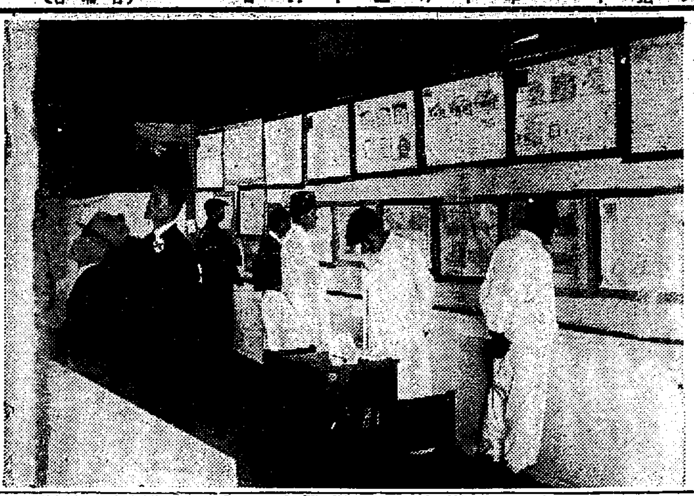
…は浪子の…に扮する…原作に忠實である、伊香保の山…時の歡樂は失戀の男千々岩少尉…好んで…瞑目する、…とになる、一方武男は戰地で瀕死の…千々岩から彼の謀計の懺悔を聞いて…武男は歸朝すると直ぐ浪…はずには置かない、…

けふの値段（廿一日）

七輪	大	四〇〇
土瓶	同	四〇〇
火消ツボ	同	二八〇
土瓶	同	二〇〇
火鉢赤上	同	一、一五〇
火箸鉄丸上	一對	二〇〇

京城九月通信增加

京城府內五郵便局十九郵便所を統括…は…約五步の增加を成せり、何れも自然增加なるべく爲替振出しなり…一割二分貯金預入約五分振替貯金受…



蓋を明けた文化住宅圖案展（二十一日午前）

住宅は何う建てる
接客本位か家族本位か　立つか坐るかの問題
殖銀營繕課長　中村誠氏

此度應募したる七十餘通の圖案を見ると、いづれも現時社會の要求する文化生活に、如何にして適應すべきかに就いて、外觀に於ても間取りに於ても、亦は設備や構造に於ても、多大の努力の迹を觀ることが出來るので殊に朝鮮と云ふ特種の氣候風土に適するやうに、苦心したものゝ多かつたのは敬服に値するのである、各種の圖案を通覽して感ずるのは、間取りに於て在來住宅の最大缺陷として居る所の、接客本位が家族本位となつて居ることである、居間中心となつて居ることである、應接室や客間は比較的方位のよくない方面に取り、居間、茶の間、小兒室、主婦室などを、日當りのよい庭に面した方面に取つたのが最も多いが之が大切なことゝ思ふのである、次に各室の用途がある程度まで明瞭にされて居ることである、居間や、小兒室や寢室など夫々の用途に區かれて、互に連絡に便に然も室の秘密が持たれること之が必要と思ふのである、亦それが現代住宅問題の論議の中心である、我國古來の慣習たる坐式を廢し全然立式となしたもの、或は居間の或る程度迄椅子を使用したるもの、之あるが、これは我國の過渡期を物語るもので、生活能率の上から云へば立式の自然にして合理的なるを否定するを得ないのであるが、一面我國人特有の偶には疊の上に坐つたり寢轉びたいと云ふ、生理的要求に基くものと見なければならないので、要するに生活改善と相俟つて解決さるべきものである、尚間取りに於て廊下や緣側の廢止が多い、設備に於ても便所、浴室、炊事場等に新しい試みをなした數多く見受けるし、保溫裝置も各種のものを網羅されて居つた、外觀は皆住宅建築と云ふ、氣分を表はす感じが出るやうに苦心した物が多く、輕快な如何にも住み心地のいゝ周圍の自然と調和する樣な、にして賞美なものが中々多かつた、

住宅問題の一新生面を拓いた
文化住宅圖案展覽會

朝鮮建築會主催の文化住宅圖案展覽會は二十一日本社來青閣に於て華々しく其の第一日を開催した場內には一等に當選した三國利道氏以下の應募圖案七十餘通をはじめ各方面から出陳された諸種の參考品が處狹きまでに整然として陳列され足一度場內に入れば取りどりの色彩は先づ人目を奪ふばかりである、住宅圖案には全部平面圖と姿圖が附いて居るから如何なる素人でも一見して其の家の構造や間取や設備を知る事が出來同時に住宅問題に對して一新生面を拓いた文化住宅の眞髓を窺ふ事が出來る、參考品の中には歐米に於ける住宅の寫眞や原色版、鮮銀及び殖銀のアパートメント、米人ルカス氏の文化的鮮人住宅の設計圖、家相と方位の圖と云つたやうなものから創意室、鮮人住宅の模型さては文化生活に缺くべからざる保熱料理器ペーチカ、暖房器等の家庭用具もあるが保熱料理器などは最近米國から到著した新發明品だけに何人にも珍しく且興味深いものであらう

展覽會はけふも引續き開催される筈であるが住宅問題、生活改善といふやうな事が叫ばれ高調される折柄多少でも此の問題に留意するものは是非一覽を與へる必要があらう（入場無料）

右の展覽會は一般から多大の期待を以て迎へられて居た丈に開會早々非常な賑ひを呈し第一日は上林李王職次官、矢島總督府社會課長、大垣京通社長、志岐會議所副會頭、中村殖銀營繕課長、志賀總督府醫院長、佐々木病院長夫人等を筆頭に午前中約五百名の入場者があつた

自動車で二名即死す

二十日午後三時名古屋市中區大谷別院前で電車停留所に待合中の人中に運轉を誤まりし自動車疾走し二名即死五名重傷多數の負傷者を出だした（東京電報）

料理屋券番の公休日

京城料理屋組合三券番では來る廿五日は秋季公休日に相當するので當日は全部休業する由

極東オリンピックに出場の
豫選競技大會
二十日迄に四百名の申込み　全鮮の猛者蝟集せん

朝鮮體育協會主催の極東オリンピック大會出場第一次豫選競技は既報の如く來る廿九日擧行の筈なるが二十日迄の申込人員は二百名を突破し又一人の競技が二種であるから結局延人員は四百名に達して居る譯である締切は廿四日であるから尚ほまだ多數の申込があるであらう京城以外からの申込は鎭南浦、光州、仁川、大田、水原等の各地で又京城では京城高普、普通、京城中學、龍山中學、善隣商業、鐵道の各學校である前回に比べると今年は學生が大部分であると

大會準備打合
廿七日幹部會

朝鮮體育協會では極東オリンピック豫選競技擧行に際し諸準備其他に就き廿七日午後七時より京城俱樂部に打合會を開催すると

仁川野球大會
廿九日から

仁川體育協會野球部は來る二十九日の日曜から三十一日天長節並に十一月五日の日曜三日間を利用して秋季野球大會を開催する事に決定し準備中であるが今回の出場は港、實業其他學生チーム六チームを算し例により盛況を見るべく各チーム何れも自らの猛練習を開始して居るからファンの滿足する好試合が演ぜらるゝであらうと期待さるゝ殊に春季に於ける優勝旗爭奪に紛糾を生じて其のまゝとなり居る京城日報仁川支局優勝旗は今回の決戰優勝者に對し永久に交附せらるべきものであるから更らに一層の緊張味を見る事であらう當日第一回戰の開始は午前八時とし午前七時出場選手は仁川神社境內に集合し優勝旗を先頭に宮町通りを經て意勢よく球場に繰り込み入場式を擧行する筈であると云ふ（仁川）

攝政宮行啓
陸上競技大會

攝政宮殿下には來十一月四、五兩日駒場に於ける陸上選手權大會競技會に行啓あらせらるゝ旨二十日仰せ出された（東京電報）

仁川庭球大會
廿九日鮮銀コート

仁川體育協會庭球部の秋季大會は廿九日山根町鮮銀コートに於て開催する事に決定せるが例年の如く個人試合以て優勝旗の爭奪を行ふ筈である同旗は二回連勝せる者に對して永久授與せらるゝ事となつて居るが本社仁川支局寄贈庭球優勝旗は今の外世昌洋行シールバム氏より優勝盃の寄贈ある筈で更らに一段の光輝を放つ譯である出場の希望者は朝鮮社本郷氏若くは青年會舘田氏宛に申込まれたしと（仁川）

二三流リーグ戰

體育協會主催の二三流野球リーグ戰は本日午前九時訓鍊院に於ける入場式を皮切りに既報の如き方法を以て任意に各所に於て開催されることになるので、本季は二流の方に記者團の參加が有つたので反つて三流の方に興味を引かれて居る樣子である

善隣校運動會

善隣商業學校の陸上運動會は愈々本日校庭に於て開催されるが善隣は進んだ方法を以つて練習を積んで居ると云ふので人氣が集つて居る

庭球大會

鮮銀の庭球大會も本日同行のコートに於て開催される

李花の榮
鳥居坂御本邸で王世子誕辰宴
御親族各宮殿下を御招待　お內宴を催された

二十日は李王世子殿下第二十四回御誕辰につき午後六時より鳥居坂御本邸にて伏見宮、同妃、久邇宮邦彥王、朝香宮、同妃、東久邇宮、同妃各殿下を始め鍋島侯、同夫人、同母堂榮子刀自其他御親族を御招待御內宴を催されたるが梨本宮、同妃兩殿下には御主人役として御接伴あり當日李王同妃殿下も御祝電の御交換があつた（東京電報）

秩父宮
明春御渡歐か
一年の御豫定にて

秩父宮殿下には約一ケ年の御豫定で明春御渡歐遊ばさるとの說がある（東京電報）

日齊軍使の會見
齊軍武力侵入を主張し　責任は齊多側にありとして物別れ

十九日我軍使は齊多師團長と會見したるが其の結果不首尾に終り赤軍は飽まで武力侵入の態度を執り我條理ある要求を拒絕せるを以て此上は武力衝突は免れずとし責任は齊多側にありとして物別れとなつたが赤軍は午後より軍事行動を始め我軍も二番河を堅め我騎兵聯隊も二隻アムール河に出動し浦鹽領事館は戰禍を未然に防ぐため赤軍に使をやつたが赤軍は應ぜず最早戰鬪は免れぬと觀察さる（浦鹽電報）

齊多兵
警告に應ぜず

陸軍省着電十九日チタ軍騎兵部隊カケアンスカヤに侵入し來れるを以て我軍は速かに制限地域外に撤退すべき旨數次嚴重なる警告を發したるも彼は頑として應ぜず直に武力を以て一線を突破すべしと回答して來た

浦鹽政權
沒落す

武裝を解除して入市を許された白衞軍コサックの一部分の者はチタ側に內應する模樣で浦鹽政權は全く沒落し電話電信の交通機關は杜絕した（東京電報）

浦鹽市民
齊軍入市準備

浦鹽着電＝浦鹽市中はチタ軍の入市を期待して勞働者等は之れを迎ふる準備中である（浦鹽電報）

愈本日
通信競技
京城局で擧行

京城局に於て擧行の通信競技會は愈今二十二日午前九時より施行せらるゝ筈だが各準備は遺憾なく整ひ局員は張り切つて頻りに腕を撫で居る各新聞社や特志家から寄贈のメダル金品等多數ありて府民の後援も加納局長は深く感謝すると共に成可く局務を排して局務の發展を希ね競技從事者の多數ならんことを希望して居る、尚當日は參觀者に『通信事業上より見たる京城』と題する小冊子を配附することゝなつて居る

因に當日の競技會に出場する局員は四階級に分けてある最も上級優秀な技術者許りで二級以下即ち當日出場の資格のない人々の爲めには數日前から公開せずに競技を行つて居る、而して其成績は進級上進に多大な關係を以て居るので局員は一入緊張して居る

京城浦鹽線の障害は
パルチザンの切斷

朝鮮を經由する浦鹽日本側の電信は南方烏蘇里を占領せるパルチザン（鮮人混入）に今朝八時切斷されしため不通となり今後長崎經由の海底電線に依るの外無く料金は從來の二倍となりスパスカヤ、ニコリスクは全く赤軍に占領されニコリスク浦鹽間の電信電話は切斷され十六日以來不通となりスパスカヤには六名ニコリスクには三十三名の日本人が殘留して居るが消息不明である（浦鹽電報）

被告の行爲は獨斷を超越し軍紀を紊る
原少佐判決理由

（前略）被告の所爲は毫も私利私慾に出でたるにあらずして專ら我國軍を思ふの高誠なる至情より出でたる事を確に認むるを得、被害の行爲は獨斷の範圍を超越して悲慘に陷り軍紀を紊すに至りたるのみならず之れが爲め天下に悲惨結果を生じて累を內外に及ぼせるは恕すべからざる者にして被告の責任は重大なり之を法律に照すに其行爲は陸軍刑法第九十八條に該當し其犯罪情狀憫諒すべき點あれば刑法第二十五條に依り其刑の執行の猶豫をなすべきものとす依つて主文の如く判決す（熊本電報）

學校側の讓步で圓滿に解決す
三山校長より誤解を陳辯し　一名の犠牲者をも出さぬ條件で

紛擾に紛擾を重ねた京城工業學校盟休事件に就き生徒側では最後の集合を二十日午前八時より漢江神社附近に催して學校側の返答を待つたが、學校側も生徒の要求の大部分を入るる旨舍監生徒監を介して通知したので一方生徒側も返答として引揚げることゝなり三日午後四時より同校に父兄會を催し三山校長より誤解の點を釋明して生徒の出校を促した、當時父兄の出席者は約三十名に過ぎなかつたけれど學校側が寬大なる態度に出で主謀者と認むべき生徒に對し犠牲者を出さざること、卒業生は許す限り高等工業學校の豫科に入學を許し在學中檢定試驗に合格したる時は直に本科生となすこと及び聯任主事を設けて種々の改善を計る、右三箇條を容れることゝなつた爲め父兄側でも感謝して散會し一先づ圓滿なる解決を告げ二十一日より全校生徒が登校し陳列會の準備に忙殺されて居た

高工學生大會を開催
三上校長不信認の色濃し

京城工業學校と姉妹の關係を有する高等工業學校でも工業校の同盟と呼應して代表者十數名が會合して秘密の裡に何事か畫策中であつたことは既報の通りであるが二十日午前十時頃校長室に訪ひ提出する要求事項十箇條を携へて三山校長に要領を得ず其儘に退いたが學生側では種々結束を固める爲め萬一要求が却下された時は斷然同盟休校に出づるものゝ如く同夜八時より龍山に於ける某所に集合協議の結果翌二十一日學生大會を同校控所に於て開催することに決定した三山校長に對する不信認は愈濃くなり態度は頗る强硬で學生代表は純然たる學生的態度を執り飽迄目的の貫徹に努めると共に二十一日控所で要求事項の經過を報告し校長の自決を促つ迄二日間の猶豫を與へ其間父兄大會を開いて校長と折衝を試み校長の責任ある言質を捉へると云ふが二十二日…せずと頑張いて居る

結局は
豫算の問題
奧田教務主任談

右に就き學校側の意嚮を叩くと奧田教務主任は『今回學生側から提出した要求事項は之れ迄屢々校長に話しましたが畢竟で私も其都度校長に話しましたが實際無理もない事ですけれど寄宿舍問題の如き未だ本校の擴張を見ず何事に依らず此方で當局に云へば常に豫算を切り詰められるので目的を達することが出來ず困つたもので卒業生の再教育令に依る在學生を無條件で新教育令に依らしむることは差支へない樣ですが之は本校のみならず官立法專水原農林でも同樣で朝鮮のみが許して他所では聞き入れなければ駄目ですけれど資格給料には更に變り有りませんも結局豫算の問題ですが要求の大部分は容れらるることでせう』

同光會歡迎席上の
暴行事件は檢擧せぬ
あれは純然たる私的會合で　醉餘の暴行であるから　馬野警察部長談

十八日夜明月舘に於ける荒川代議士一行の歡迎宴會上で勞働共濟會員等が絕對獨立云々と盛に不穩言動を弄し同光會員其他に暴行を加へ杯皿等を投飛ばし負傷者をも出した珍事に對し所轄鐘路署では單に其の經過を報告したるに止まり暴行者に就ては何等の制裁も取調べをもせず無關心に看過し去つたと言ふ事が目下問題となつて居ると云ふ記事が一二の新聞に掲載されたが右につき馬野警察部長は語る『明月舘に於ける荒川代議士一行の歡迎會は純然たる私的會合である、私的會合に於て多少過激に亘る言辭を弄したり皿や德利が飛んだりする事は有勝ちの事で敢て咎とするに足らない、是はお互の會合に於てもよくある事で醉餘の笑話の一つに過ぎない、公開の席上で獨立演說をしたとか暴行を演じたとか云へば承知しないが云ふた通り純然たる私的會合での出來事であるから特に大目に見て置いたのである、然し斯う云つたからとて是を以て直に警察の取締方針が一變したかの如く誤解されては困る、警察の取締の根本方針は依然として變化はないが右の事件は大局から見て警察が干涉する程の

小日山氏控訴す

鐵道疑獄事件の小日山直登は懲役二箇月執行猶豫二年間の判決を受けたが一應控訴しないとの事であつたが二十日午後遂に控訴した（東京電報）

拒絕か
『伊豆大島の女』　森氏の出品は

『伊豆大島の女』を出品した森田恒友氏に對し明年より同氏の作品は斷然受付けぬことにするか又は責任者を附けて搬入を拒むとの相談が審査員や文部側に起つた并は正木氏が其邸で修理してはと言つたに拘らず自宅に持歸つて帝展を賣めたが同氏入選のあるのを聽き利氏が森氏の作に瑕のあるのを認めたが口止めし鑑査の際にも之に觸れぬやう努めたるとが不都合だと云ふにある（東京電報）

帝展
洋畫推薦

帝展洋畫推薦特選左の如く發表された（東京電報）

推薦	巴里	藤田嗣治
特選	東京	安宅安五郎
同	同	遠山五郎
同	京都	森脇忠
同	岡山	吉田聰
同	東京	柚木久太
同	兵庫	新井完
同	同	河井清一
同	東京	小柴錦士
同	同	高間宗七
同	同	清水良雄

群山飛行
大邱より

平壤航空隊附飛行機五機は大邱演習飛行を終り二十二日午前群山に飛來する事に決定し群山署臨監不二干拓地を設定し其の設備の爲め航空隊附兵員將校以下百五十餘名は二十日午後五時三十分着列車で到着の筈で飛來當日は附近各地からの見物人の來集も多く盛況を呈するであらう（群山）

劍道大會延期

仁川體育協會劍道部秋季大會は廿九日擧行の筈なりしも當日は庭球並に野球大會等の開催もあり支障あるもの多かるべきを慮り來る十一月十二日の第二日曜に延期する事となつた（仁川）

カフェータツ
賣掛代金で訴へらる

府內明治町カフェータツに係る裁判沙汰が持ち上つて女將の花岡タツ及び元同店の女給であつた澤田ミヨ其他一名の關係者は呼出を受け十九日午前十一時京城地方法院民事部六號廷で公判が開かれた、事の起りは本年七月明治町一の五九八木曙一、明治町一、守永鶴平及び花岡タツの三人が千五百圓宛を出資して共同でカフェータツを經營する事となつた、花岡はお客の方を受持ち八木守永等の要が會計を擔任してやつてゐたが其の後間もなく八木と守永は自然と手を引いたらしく其の後の消息は判らぬが最近に於て突然カフェータツに對する品物の賣掛金として本町二の一〇食糧品雜貨店井上宗次郎が前記三人を對手として百十圓の請求訴訟を提起した被告八木守永の兩人は七月一日から三人共同でカフェータツを經營したのは事實であるがそれは私共の要がした仕事であるから私共には關係がない、然もそれも同店の經營契約後間もなく脫除してゐるから只今では要にも責任はない筈である賣掛金の請求は以ての外だと抗辯して居るが、僅百十圓位の金で辯護士まで依賴して爭ふ處を見ると隱れたる處に何かあるだらうと噂されてゐる、因に續行公判は二十六日に決定してゐる

大盛況の
不如歸劇
滿都の人氣を集中した

黃金館の京日愛讀者優待デー第一日は非常な盛況を極めた、先づアンツトル總主演の連續冒險劇『寶の島』四卷を上場すると活動ものだけに少年觀客から絕えず拍手を送られ、愈々今回の大呼物となつてゐる松竹キネマ會社の傑作『不如歸』は川島家婚禮の披露宴に封を切られる、もう此の時は殆ど文字通りに立錐の餘地もない有樣で臨征の戰展につれて浪子が武男の出征を送る所などになるともう婦人客は自ら臨中に引き入れられて既に泣いてゐる有樣である、千々岩の奸計、母堂慶子の邪見さ、山木の娘竹子の戀の容れられぬ悲しみは如實に展開されて滿場水を打つた樣に靜まり返つてたゞ緊張するのみである悲哀の武男すみ子の浪子…の片岡など役々よく適り役で映畫化された『不如歸』は又新しく立派な藝術品として生きしてゐる、眞に近來稀な映畫である、本興行中は每日晝夜二回の興行をすることになつてゐるから是非一度觀覽されんことをお勸めする。

旅館で媾曳中
臨檢さる

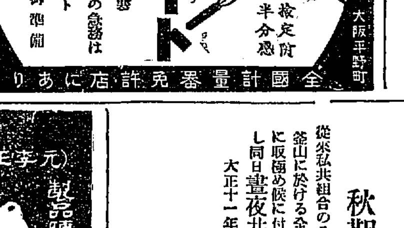
近來龍山方面の料理屋旅館の風規が頹廢して殆ど賣淫窟同樣の行爲が白晝行はれつゝあるので龍山署では極力取締を勵行すべく十九日午後二時頃注意中の浦尾旅館に刑事が臨檢を求めた所止宿人なしと臨檢を拒絕したが遂に客室を臨檢の結果二階の室に男女の就寢して居るので取調べた所男は黃金町の寺本某と相當社會的地位ある者で女は龍山浦尾旅館附近の龍野とか云ふ者で白晝旅館で媾曳して居た者で浦尾旅館は常に附近の飲食店や支那料理の酌婦を止宿せしめて居るとの風評あり旅館の待合化は風規上由々敷問題として主務では其の處分に就て取調中である

守嚴仙史展覽會

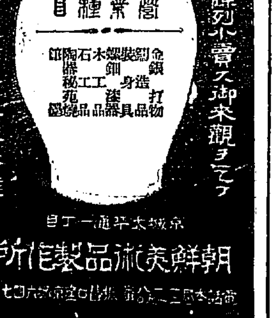
…氏は今回其の近作中の逸品を選び二十二日午前十時より午後五時迄龍山公立商業學校に於て展覽會を開催する由

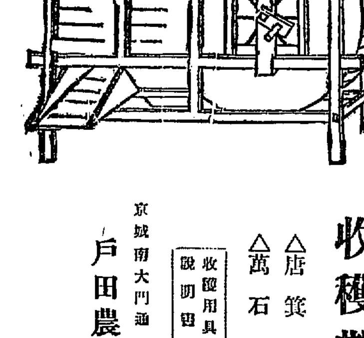
黃金館
廿日より一週間（晝夜二回）
松竹キネマ會社の力作
悲劇『不如歸』十卷
連續冒險『寶の島』四卷
人情劇『醒めた若者』五卷

愛讀者優待券（一枚二名通用）
各等 階上 四十錢
階下 三十錢
本券を切拔き黃金館へ御持參の上お示し被下れば 四割引



秋期公休日廣告
從來私共組合の公休日は年一回の定めにて候處本年よりは先般釜山に於ける全鮮花柳三業同盟大會の決議に基き每年春秋二回に取極め候に付ては來る二十五日を以て秋期公休日と致し同日晝夜共休業仕り候間此段謹告候也
大正十一年十月二十二日
京城料理屋組合
三券番





大英斷大賣出し
メリヤス雜貨 投賣デー
十月二十二日より十日間
損を覺悟にて思ひ切つた大廉賣を斷行致します
是非一度御來店の上他店と御比較を願ます
見切品は時價の半額以下
京城本町一丁目
メリヤス 雜貨 鈴木洋品店
電話本局一〇八六番

◎活氣愈々横溢せる拾月號を見よ！

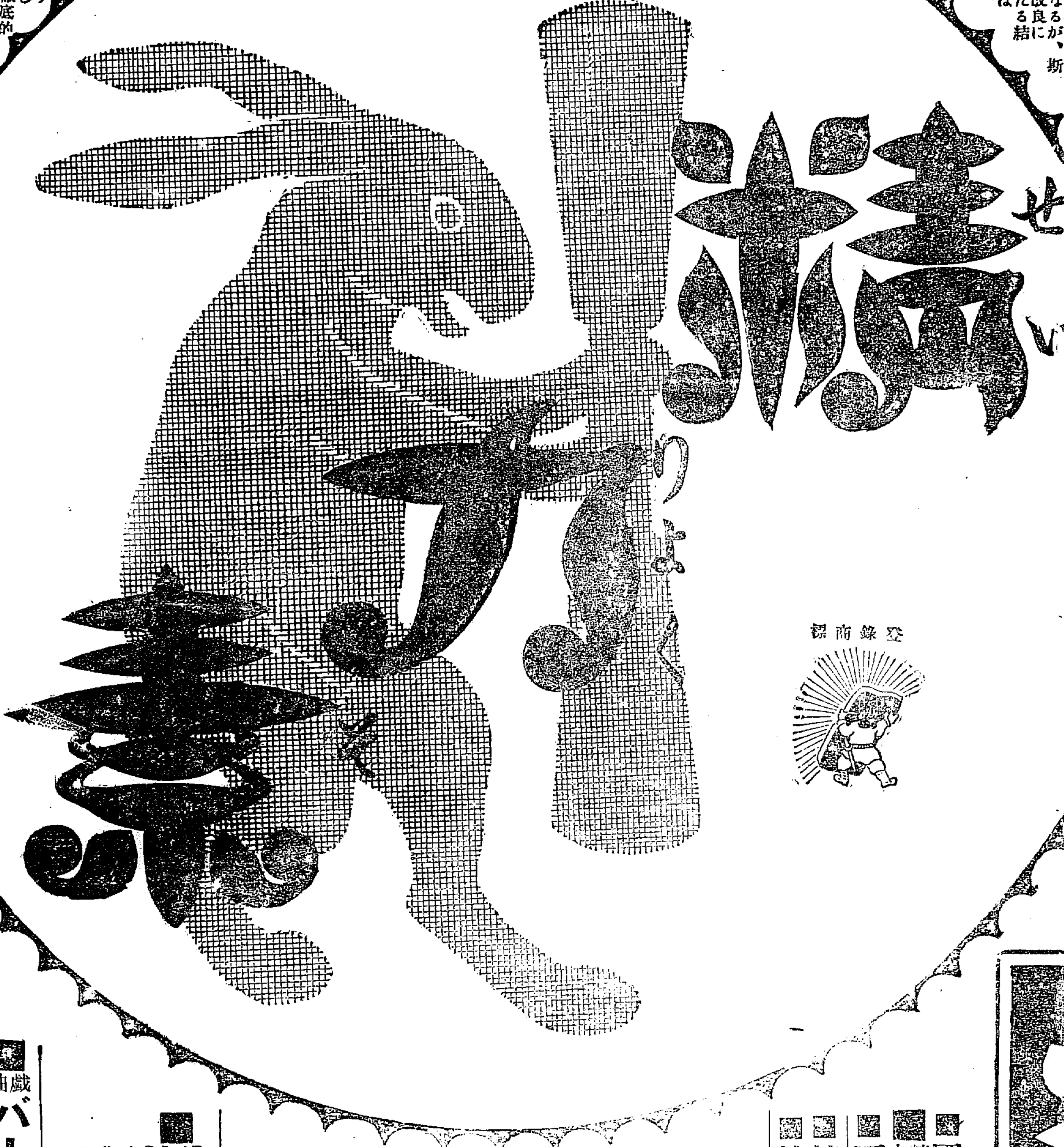
紀念號無代進呈

毎月一回一日發行
特價金二十五錢
六冊一圓四十五錢　十二冊二圓八十錢
全國書店にあり

理想的健康劑精力素に就て

▼本會創立以來、虛弱なる國民の體質を改造せんものと、或は武術體育の奬勵に、或は誌上の宣傳に、大いに努むる所ありしは人のよく知る所なるが、斯る間にも常に意を榮養の改良に潜めて、苦心研究を續けたる結果、遂に發見せられたるは理想的健康劑精力素なり。

體質改造劑



▼精力素は體質を根本より改造して各内臟を强壯にし、體内より病源を驅逐して徹底的健康増進を計るものなれば、病者健康者を問はず、苟くも眞の健康を望む者の日常忘るべからざる靈劑なり。

定價	
一ヶ月分	金一圓二十錢
二ヶ月分	金二圓三十錢
四ヶ月分	金四圓四十錢

全國藥店にあり

にせ物あり　登錄商標さ發賣元に注意

精力　十月号

■國立體育研究所設立に就て鎌田文相に與ふ……會長 野口正八郎
■精力主義の立場より厭世觀を抱ける或る若き婦人に與ふる手紙……主幹 柳田九郎
■惡辣横暴なる井上眼科病院の診察振り……一記者
■精力の弱い人は概ね眼に故障がある……醫學博士 前田珍男子
■精力の强弱と日常の攝生……醫學博士 土田卯三郎
■日常衛生問答……ドクトル 伊藤年男
■讀者の法律顧問……辯護士 藤原慶四郎
■劍聖塚原卜傳……青龍刀吟客
獄に助けられて半歲を山間に送つた塚原小太郎は計らずも山賊の大群と出會し、肉躍り血湧く大活劇を演出し、死人の山を築く壯快無比の場面！
■冒險實話濁浪を突いて……記者 KY生
日本海の濁浪に溺れた秋田中學の兄弟の學生が、夜な〳〵土崎濱にその姿を現して、惱むが如く悲しむが如く、或ひは歩み或ひは佇み、復讐行人の眼を駭す事實談
■怪奇小說黑猫の祟り……エドガー・アラン・ポー作　大西半山譯
曾ては宥める樣に可愛がつた黑猫を、ふとした氣持ちから殺した事より因を發し、執念深き黑猫の怨靈の爲す業か、波瀾を重ねて遂には妻を虐殺し、身は死刑臺に上る迄の身の毛もよだつ怪談小說、文豪ポーは此の一篇を以て名を爲せり。
■佛門情話燃ゆる情炎……戶田松聲
若き血は焰の如く燃ね狂ひ、身も心も燒け爛れて、一圑の猛火に包まるゝ淒艷無比の佛門情話、安珍淸姬物語と、人妻の燃ゆるが如き戀を卸けて身を修羅道に墮すアヒンサカの物凄き所行を寫せるもの
■戲曲バーバラ少佐……ジー・ビー・ショウ作　津久井龍雄譯
ジー、ビー、ショウの傑作の一齣にして、現代文明の浮薄を辛辣に皮肉りたるもの、警句あり、敎訓あり、懦夫をして奮起せしむる所精力主義と共鳴する所甚だ多し
■創作或る青年の憤り……那須輝男
無産階級の一青年が青年會館の演說會に我知らず壇上に驅け上る前後の切迫せる心理描寫

◎日光療法と紫光線……增田孤雁
◎葡萄酒は體によいか……(櫻井生)
◎鶉卵は鷄卵に優るか……(洋堂生)
◎山羊乳は牛乳に優るか……(二瓶生)
◎牛乳を飲む民族は體軀が長大(函山生)
◎體重と健康とは關係あるか(北海生)
◎音樂と健康とは密接の關係がある(西川生)
◎精力を旺盛にすれば肺病は治る……ドクトル 沼田明朗
◎精力を强くする食物……ドクトル 伊藤年男

精力論壇

◎政府が自殺幇助……池內正人
◎社會主義者と肺病　◎軍縮は平和を意味せず……小西梧樓
◎橋本を有罪とするならば　◎見當違ひの節約宣傳……小山田小楠

人物月旦

◎精力主義の人物若宮卯之助……海雲樓主人
◎精力主義の一職工の話……フイリツプ・ギルバート・ハマートン
◎私の精力維持法……柳田九郎
◎性愛憧憬論……嵐月山人
◎健康美と化粧美……石川桃谷
◎新劇見物薩摩櫛……岡本綺堂作　夢の素浪人逃
江戶時代淨瑠璃作者の氣風と五大力の遊女殺しを配したるもの。
◎ニイチエを憶ふ(詩)……たつを生
◎畜群の走るを見る(詩)……KY生
◎誤解(詩)……KY生

精力發行所
精力素發賣元　東京市芝公園
國民体力改造同志會
電話芝園一七九六番　一五六一番　振替東京五五二五九番

…用せるが□氏は戰爭中組閣せられたる自由黨及統一黨より成る聯立內閣の崩壞を斷ずるものなり ロイドジョージ氏は皇帝に後繼內閣組織に付いては前統一黨首領ボーナー、ロー氏を推擧し 皇帝は何優に依りロイドジョージ氏の推擧に基きボーナー、ロー氏を召致す

【ロンドン十六日發電】現內閣閣僚は首相ロイド、ジョージ氏と共に辭職し立派として來るべき總選擧に立つや否やの問題を決する爲め目下協議中なるが其決定に依り次の總選擧が聯立派□□の運命となるか成…

生活必需品關稅免除

【東京電報】二十日の閣議にて既報の通り纎維物等生活必需品の輸移入關稅免除を決定したるが其品目左の如し

大麥、小麥、木材、紙類、鷄卵、牛豚肉、蔬菜、綿織物、綿織糸、大豆

滿洲救濟と東拓

他に率先して救濟に當る

【東京電報】滿洲救濟低利資金五百萬圓融通につき東拓は不誠意を示してゐると非難するものがあるに就し大藏省及鮮銀等に東拓當局者の語る所を綜合するに當初東拓は本年期限に達する社債一千萬圓償還のため借替社債募集を計劃せる際財界不良なりしを以て銀行團より更らに五百萬圓を增額要求しては如何との交涉を受け結局千五百萬圓を募集したが內五百萬圓は擬て銀行團より一時融通を受けた分の返還をなすがために外ならずして滿洲財界救濟資金に充當するために出來たのではない然れども滿洲財界の現狀は其の儘傍觀し得べきではない官民協力して各々其の分に應じ之れが救濟に盡力せざるべからざる事は勿論であつて東拓に於ても又其責任を分擔するの覺悟を以て居る依つて目下滿洲各地に於て融通を要する場合に關し茲に調査を遂げ必要止むを得ざる者に限り相當救濟資金の融通をなす覺悟である而して之れに充當する資金は別途の方法に於て銀行團より貸付を受くる大藏省の諒解を得て居る譯である教育銀行其他普通銀行の救濟は東拓本來の性質に見て他の銀行に率先して救濟に當るべきものとも思はない但東拓に特殊の關係を有する道東銀行の如きに對しては東拓は他に率先して救濟に當りつゝあると云ふのである

米價變動と財界

最高値は大正九年二月の五十八圓

近來に於ける米價の變動は頗る激甚にして端睨すべからざる狀態にあり而も最近十年間に於ては人口の增殖食糧の不足取引所の發達により各種の形象が米價に多大の關係を及ぼし茲に相場の變動を生ずるに至れるものあるが最近一二箇月の現象にしても相場變動の跡は頗る慘憺たるものにして財界に變調を齎らしめたること一切にあらず朝鮮鐵道輸出會社に於て調査せし所に依れば

最近十年間に

於て只朝鮮仁川地に於ける精白一等米の相場の變動のみにても米價の變動激甚にして財界に及ぼす影響の甚大なることを窺知するに足るべし即ち大正元年以降今日に至るまでの米價の變動を見るに大正元年八月を一〇〇とする每年八月端境期に於ける米價指數は左の如し

大正元年八月	一〇〇	二年八月	九八
三年八月	八〇	四年同	五六
五年同	七三	六年同	一二〇
大正七年八月	一七四	八年	二六〇
九年	二三二	十年	一六三
十一年	一九九		

右表に依れば大正元年より以降每年漸落して四年は元年の半額に近き五十六ポイントに低落せしが五年以降は又も騰勢を續け七年以降の昂騰は實に激烈にして今年八月に比し倍額に達する狀態なるが更に大正元年以降各月別に精米の値段高値安値を列擧すれば實に左表の如し即ち往十年間に於ける最高値は大正九年二月の五十八圓、最安値は大正三年十二月の八圓二十錢にして

其間の値開き

は實に五十圓に躍んとし實に七と一との比をなす狀態にして騰落の度が斯くの如く激甚なる以上農家に及ぼす影響は至大なるものあり

▲仁川精白一等米相場(石當)

	大正元年 高値	安値	大正三年 高値	安値
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	大正四年 高値	安値	大正六年 高値	安値
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	大正七年 高値	安値	大正九年 高値	安値
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	大正十年 高値	安値	大正十一年 高値	安値
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮米宣傳

朝鮮米の價値は最近漸く內地筋に認識さるゝに至り現に大阪京都方面では鮮米を內地米と稱し盛んに取引されて居るが缺點として依然と乾燥不良且混石步合が多いので此二點と赤米の除去さへ完全に行はれるならば鮮米は內地の優良米に比して何等の遜色ないとの事である、京畿道では絕えず此點の改良に至大の注意を拂ひ目下驪州、利川、龍仁、安城、振威、水原各郡主要地に技術員を派遣し農民の主立つたものを集め改良方法の講習を行つて居る猶此際に鮮米改良の要を說いたビラ二萬枚を配布すべき筈だらう

米籾輸入稅復活決定

既報の通り廿日の閣議に於て米籾の輸入關稅を復活する事に決定した

復活理由

岡本農商務次官談

【東京電報】米、籾の輸入關稅は愈々復活される事となつた今年は第一回米作豫想で六千二百六十萬石と云ふ豐饒であり其後の天候から見るも第二回も左ど大差ないと斷言し得るから米價は漸次低落歩調を辿り米穀の需給狀態は平時に復する次第であるから關稅撤廢を持續する必要がなくなつた譯である米穀の需給上必要を感ずれば何時でも關稅撤廢が出來る之は他日の問題で今日の關稅復活は是なりとして決定した譯だ

雜記帳

▲米穀の輸入關稅も愈復活に決定したやうだが係當局の認識した通り米の供給者が豐富となつた今日に於いて外米輸入促進の必要は無い譯だ▲內地では最近一流銀行と二流銀行間の預金爭奪が激烈となり二流銀行は預金の防止策として巧妙な協定規約違反手段を用ゐるらしい▲其の方法は預金證書の利息には協定利率を表記して置いて元金に一定の割引を行ひ實際上の預金利子を引上ぐるのだ▲何れにしても金利の有難い世の中で一厘一毛でも多い方へ預けたいが人情だから預金利率協定の維持は中々困難だらうと銀行家の話▲併し一面から考へると利率の競爭は弊害を釀すにしても銀行が預金吸集に力を盡すと云ふ事は消費節約を獎勵する意味に於て歡迎さるべき事だらう

商品市況 (廿一日)

茶 (保合)本來ならば需要期に入れる事とて活況を呈すべき茶界も一般財界の不況や物價調節の聲に壓威され一向上伸の氣配もなく玉露類の如き商內亦極閑散を呈して相場は正喜撰八十圓乃至百圓背柳四十圓乃至百圓川柳三十圓乃至五十圓處の唱へ各種類を通して保合の姿なるが

寒天 (昂騰)本年製造期に暖氣に遭ひ各產地にては製品原料約三分の一の腐敗を見て製產減を見越し各手持筋が賣惜しみたるため本年六月頃三四割方上伸し漸次品薄に陷り目今五割以上の高値を現出してゐるが新物の出來迄には品切れを懸念され今一段の昂騰は免れさるべく相場は四五圓見當

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し

二十日 各絲共總出の姿在荷益々減少し人氣一段强し目下の形勢にては先行一入好望ならんと思はる

信州武州格二、二五〇圓

橫濱貿易出超

(東京電報)橫濱十月上旬貿易輸出二千八百九十七萬六千九百四十六圓輸入一千五百六十一萬九千四百十一圓合計四千四百五十九萬六千三百五十七圓差引一千三百三十五萬七千五百三十五圓の出超を示せり

引揚無根

鮮銀浦鹽支店

浦鹽政變に依り居留邦人の引揚と軍隊の撤退と共に朝鮮銀行同地支店も近く引揚ぐることゝ成れる旨內地電報に依り報ぜられしも松田總務部長は左の如く語れり

浦鹽支店に就ては其後の消息なきも支店引揚說は全然誤報なり或は二十五日頃伊藤支店長同地出發業務打合せの爲め來店の筈なれば此事が訛傳せらるゝやも知れざるなり同地の物騷は平素の事とて支店員は左程にも思はず吾人と大分考へが異ふ樣なり浦鹽支店も軍隊及居留民引揚後は事務減少すべきを以て店員は自然減員を行ひ現在人員の約半數にて執務することゝし冗員は近く引揚ぐることゝせり云々

枚を作り各農民に配付する事にしたと

株式 (廿一日)

現株中値出來値

銘柄	前場 今週物	來週物	後場 今週物	來週物
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
明銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
軍畑 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜產 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
現信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殺信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	安取 引寄	奉取 引寄	大新 引寄	上取 引寄	新東 引寄
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

甲部	六百六十枚
甲部計	二十二萬七千六百六十枚
乙部	不申
乙部計	二萬五百三十枚
短期	六千三百四十枚
短期累計	六十五萬七千九百六十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	五一、〇〇	逆・四〇
仁新	一二七、五〇	二〇
同新	四七、五〇	二〇
朝紡	九、五〇	逆・五〇
中新		

拓新		
安取	一九、五〇	・一五
大新	八五、〇〇	四五

大阪株式

銘柄	二十一日前場寄付	後場大引
大株	二〇四、八〇	二〇四、四〇
同新	八六、六〇	八五、八〇
郵船	八四、〇〇	八三、七〇
同新	二八、八〇	二八、四〇
商船	四一、〇〇	四〇、九〇
同新	……	……
鐘紡	二九九、五〇	二九六、七〇
同新	二七八、八〇	二七七、二〇
東紡	一〇八、九〇	一〇八、五〇

銘柄	二十一日前場大引	後場寄付
大株	二〇四、六〇	二〇四、四〇
同新	八六、一〇	八六、一〇
郵船	八四、三〇	八三、四〇
同新	二八、八〇	二八、八〇
商船	四一、〇〇	……
同新	……	九八〇
鐘紡	二九七、二〇	二九六、九〇
同新	二七七、六〇	二七六、五〇
東紡	一〇八、七〇	一〇八、四〇

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
〇二十一日前場		
大新	八五、四〇	八五、三〇
鐘新	二七六、〇〇	二七六、六〇
天取	……	……
〇二十一日後場		
大新	八五、四〇	八五、五〇
鐘新	二七五、五〇	二七六、〇〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇二十日後場		
安取 當	一九、四〇	一九、五〇
安取 先	一九、七〇	一九、九〇
〇二十一日前場		
安取 當	一九、六〇	一九、六〇
安取 先	一九、九〇	一九、九〇

前場變調

昨後場大阪高を入れて小高く打止めた氣先今朝も引續き好調を入れたに拘はらず京取は一部猛烈賣りの爲めに買氣を殺がれてヂリ安步調を辿り大新は大阪高に連れて高く大新安取振りの活況裡に引けたが大體に於て變らざるも近來の大手合あり久方振りの活況を呈した即ち短期京取は保合に寄り付七十錢の高値を見せたが跡ヂリヂリ安く方低落仁取新は五十圓九十錢と下放れて七十錢の安値ありしも四十錢の高値あり大新は六十錢と保合大引新は八十五圓三十錢と寄り二十錢安値ありしも五十錢と引けて七十錢高、鮮銀は今週初物も近來の活氣を呈し京信は五圓四十錢と小安く殺信は十圓下と落ち込み鮮銀は變らず殖新は十一圓九十錢と大引した

步み ▲京取短期五一、六〇 七〇 五〇 四〇 三〇 二〇 一〇 二〇 五〇 三〇 一〇 九〇 五〇(大引)▲大新短期八五、三〇 四〇 五〇(大引)

手振 ▲京取短期、橋下、中村、南、中津留、買方、吉田、北川、北村、関、白榮、坂田、井口、櫻谷、趙▲仁取新短期、買方、堀野、方奎、橋下、買方、新山、櫻谷、安取短期、買、方奎、新田、買、犬島、北村、田中、櫻谷▲大新、買、犬島、中津留、趙、買、北村、市川、金秀、新田、橋下、白井▲鮮銀買塚野、買、金秀、▲殖新買、田中、買、塚野、坂田、中、留、犬島、北村、買新田▲殺信、京信買中津留買中村▲同新買、信買、中津留、買、川崎▲現信、買川崎、関、買、南、井口

後場軟弱

前場京取安の氣先後場も大阪高調の料りに氣構は依然軟弱にて氣乘薄く商狀捗々しからざりしも賣物稍多く閑散裡散商に大引したが大體相場に逆調の所あり氣迷見送りの成行であつた即ち京取は三十錢安に寄り付五十錢の安値ありしも大引八十錢と跌

輸入稅撤廢響かず

綿絲布に對する後場は綿絲布の輸入稅撤廢が閣議にて決定した入電があつたが日本は元來綿絲布輸出國で輸入は殆ど問題とする程ない爲めに株價にも殆んど影響なきものゝ如く後場の大阪大新は同調の報を入れた

京取安の原因

京取株は昨後場大阪高を入れて小締つた氣先今朝も引續き好調を入れたに拘はらず反つて橋下中村の突進賣に買方針に終始し昨前場も受落し一方ヂリ安步調を辿つて五十圓臺に陷る等大體に於て强硬な態度を示した中村が昨後場から今朝にかけて賣まく株を敢行して場面は近來の活況を呈した爲めに賣方にとつては相當無反響ではあるが賣方にとつては相當無反響ではあることは言ふ迄もない

新田耕市商店

大阪竹原商店總特約店
京城現株取引市場仲買人
京城黃金町二丁目市場構內
電話長七〇番一九六番

紐育株式活躍

紐育株式市場は引續き活況を呈しスチール株は十六日百十弗八分の一と云へる新高値に昂騰し十七日は百九弗四分の三と緩んだがアナコンダ銅株は十六日五十二弗十七日ヵ十三弗の好調を報じて居る銅業ほどに

逆日步と本日步

京取短期喰合は廿一日前場現在にて八千百二十となれるが不足千六百五十五日逆日步四十錢となり大新は逆日步なりしも本日は本日步四十五錢となつた

手振

▲京取短期、賣方、塚野、趙、橋下、櫻谷、川崎、方奎、新田、中村、中津留、南、田中、▲安取短期、賣方、新田、橋下、中津留、買方、田中、中津留、▲大新短期、買方、趙、北村、南、買方新田、中津留、▲鮮銀新賣方田中、買方、金剛▲丸信賣方趙、買方新田

ねて十錢安仁取は舊新共に出來ず安取は十錢安大新は前場押過の嫌あると本日步に復したる爲め賣物稍多く八十五圓ドタと寄り十錢と返したるも五圓ドタと押し大引出來ず結局五十錢安週間物も氣乘薄く京信新十一圓七十錢現信五圓四十錢鮮銀新十九圓十錢と變らず不勢に引

仁川期米

米況 [廿一日]

前場安持合

前日後場阪地の伸惱みに二十一圓三十錢臺に持合ひ二十九錢と頭重く打止めし折柄今朝阪地氣配ボケの安報に買氣引立たず立會へは當中出來ず先二十一圓十錢と十九丁安に寄付▲第二節 當中出來ず大阪二十三圓六十九錢と前日の止値より六十丁安を入れて再び値頃買ひ嫌氣投げを喚び先二十圓八十錢より更に六十錢と脆ろく崩れしが押目待ちの利喰ひ急きに漸く喰止め七十錢摑みに揉合ひの機先大阪跡小高味に九十錢と跳返し八十錢と引▲第三節 當中出來ず先八十二錢に始めしも買方の手詰め急き襲へす九十七錢と跳返し九十錢と引▲第四節 當出來ず大阪三節九十三錢の手堅き移りに中二十一圓九十錢先一圓丁度より〇七錢と跳返し弱氣の買直しに〇一錢と伸惱みて引▲第五節 當中出來ず先一圓丁度より戻り待ちの賣直しに二十圓八十八錢と押し九十五錢と引▲第六節 當中出來ず先九十錢より八十三錢と下辿ひしが大阪九十三錢の持合ひに九十錢と跳返し八十九錢と大引した

後場は焦付

▲第一節 當中出來ず先二十圓九十九錢寄付▲第二節 當中出來ず先二十圓九十九錢より八十四錢と押し五錢引▲第三節 先七十五錢より六十九錢と押し七十三錢引▲第四節 先七十三錢より八十五錢と返し八十四錢引▲第五節 先七十五錢より八十錢と七十九錢引

	〇二十一日前場	十九一日後場
寄付	二一、一〇	二〇、九九
止値	二〇、八九	二〇、七九
高値	二一、〇〇	二〇、九九
安値	二〇、六〇	二〇、六九

前場公定値		▲後場公定値
一節	二一、一〇	二〇、九九
二節	二〇、七四	二〇、九一
三節	二〇、八六	二〇、七〇
四節	二一、〇二	二〇、八二
五節	二〇、九三	二〇、七九
六節	二〇、八七	

銀入値段 當限	二七、五五
中限	二三、九五
先限	二三、九〇
取組高 當限	二千三百石
中限	一萬二千百石
先限	二萬五千百石
出來高	十一萬四千石
累計	二三一六五〇〇石

金太愈腰を入る

米界 阪地の相場が少し直り足に向いたからモワ大丈夫と思へば今朝の如く寄付一本で五六十丁も叩かれるなんて如何に皮肉相場といへ何處迄賣方に尻を向けるのだらう▲コンナ事では値頃思いに買附いて損我慢を張つて居る强氣の末路も心細くならぬと云ふて別に之れ以上捲る融材料も見つからぬとすると噂調子に乘つて腐り切つた昨今の相場を作入氣で一般の商人が作賣氣を仕掛け、米の大量の輸入稅免除を復活さすとか米價の維持策に就いて協議を進めて居るなどコンナ事が何時强材料として人氣の上に現れ買氣を勃發さすかも知れん▲殊に以前と違ふて昨今の農家は商人以上に米價の問題に就いて研究をして居る今日で假令聖作でも諸物價と對照して割安と見れば容易に賣急がぬだらうから金融の逼迫と聖作人氣で一般の商人がビグくして居る此の邊の相場が絕好の買場で所謂天井三月底百日と云ふ時代に入つてゐるのでないかとも云はれて居る

阪地の原因

今朝各地は案外に硬り居るのみか東京の如きは逆に二三十丁高を報じたにも拘はらず獨り阪地が寄付一本に六十丁も下放れたには何かの事情が伏在して居るのであらう某所への入電によると金融業者が依然賣出し腰を據えたる爲め賣主力の一ノ谷一派が賣方より三萬九千石賣米したのを動機に嫌氣が叩いたらしく之れに依つて觀測をなすと阪地の買方は金融梗塞の爲め相場も變らず惡戰苦鬪を續けつゝ居る事が知れると同時に月末相場が如何に展開なすかが大に見物であらう

賣方の威力强大

材料から云ふと別に之れ以上安くなりさうにも思はれぬが何樣か方けて之れまで賣り續けて來た揚句丈に彼等の威力は却々强大で多少强氣の目立つた買物が現はれても一時下足を支へるといふ丈けで忽ち戾り賣りに壓迫されて頭打ちの光景となる嫌がある其處へ阪地は未だ何處となし灰汁抜けのせぬ氣味があり痛手を負ふた强氣として腰入れ深く乘出し難いのみならず一方には新米の出廻期を控へて居るにもせよ買方に對する强と云ふ賣方の意氣を强めしむる時代に處して居るにしても假令値頃としては行等の脅威事情を一掃する迄では大勢の挽回は容易でなからうと說く玄人筋もある

仲買同志の鎬合

日下仁川府民の輿論喚起しつゝある仁取仲買の京城支店開問題に付有力仲買六名は今二十一日正居より某料亭にて懇食會の名の下に會合を爲し協議を開いたが其の內容は過日同支店開題設置の件に關して仲買總會を開いた際委員長辻川氏は之れが贊否に付ては一言一句もなく結局滿場一致支店設置の說に贊成協定を遂げたるに拘はらず其後同氏は堅く反對說を主張するに至つたので同氏の此の矛盾なる行動は仲買組合の根底を破壞するものとして不信任問題の火の手を上げんとするにあらしいと

賣買差引殘

	賣方	買方
⑦	五〇〇	④ 四〇〇
㊀	二六〇〇	㊦ 一〇〇
⓪	一三〇〇	㊁ 二〇〇
九	一〇〇〇	㊂ 一〇〇〇
大	一一〇〇	不 三〇〇
㊀	一六〇〇	方 二〇〇〇
		余 一〇〇〇
		川 七〇〇〇

京城穀物

正米現物

(精米所の延透きと在米減に)時常用口の買附にさへ困難を感じつゝあり殊に仁川市場を買漁りつゝありし地方が昨今奧地は金融逼迫にて新穀の出廻り急ぎの氣味を仄かし新米の出廻りも弗々增加し始めたるより自然人氣も軟調に傾き三等合格新米は昨二十圓以上の唱へなり一物今朝は二十七圓五十錢にて若干の手合せ行はれ古米は合格今揩にて二十五圓六十十錢の唱へなるも買行き不振の際にて買入側は何れも先行き迷ひに見送り狀態にて前日に比し三五十錢安の氣配なり

驛廻著米

本月一日より二十日に至る車扱ひの南大門驛廻著米は京釜線より四百七十噸京義線二百五十二噸京仁線千百七十四噸湖南線百五十六噸其他外米百二十五噸合計二千百七十七噸にして此概算一萬四千五百八十餘石なるが尙ほ此外平澤及水原地方よりの端數廻著相當多かりし由

前場	十一月末限	二	二一〇	一五
一八	二九	一五	三三▲十二月	
中限	二一	二一	一七	二〇	二三
三三出來高千二百石				

仁川正米

地摺玄米は地場當用口の買進みに二十三圓五六十錢處に取引行はれ新米合格は二十六圓二三十錢見當の唱へにて前日に比し二十錢安の氣配なり

釜山正米

內地期米安と買物かさみに相場弱く慶南北改良二十六圓二十錢神力二十五圓八十錢處にて一千八百叭の商內あり

各地期米

〇十八日後場止め

東京二二、九五	大阪二二、九五?
兵庫二四、一五	下關二四、六〇
桑名二二、四一	名古屋二三、八一
熊本二三、八二	金澤二三、七五

大阪三品

倫敦銀塊相場三十三片四分の三米棉一圓高

	〇二十一日前場寄付	前場大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
〇二十一日後場		
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]

下關期米

	〇二十一日前場	二十日後場
	寄付 止め	寄付
當限	……	……
中限	……	……
先限	三三、九一	三三、四二

仁川米豆取引所仲買人

㋑ 今村覺次郎

仁川海岸町三丁目
電話長三三七番 三六八番

兵庫期米

	〇二十一日前場	二十一日後場
寄付	二四、二〇	二三、八九
止め	……	……

	前場	後場
中寄	二三、九〇	二四、〇五
止め	二四、〇〇	二三、八六
先寄	二四、〇〇	二四、〇一
二節	二四、六九	二三、九九
三節	二三、九三	二三、八八
四節	二三、九三	二三、八〇
五節	二三、九三	二三、七九
六節	二三、九〇	二三、七八
七節	二三、八七	二三、七七
八節	二三、八一	……
九節	二三、八六	……
十節	……	……

大阪期米

	〇廿一日前場	二十一日後場
當寄	二二、三九	二四、〇一
止め	二四、〇五	二三、九二
中寄	二三、九〇	二三、八六
止め	二四、〇〇	二四、〇一
先寄	二四、〇〇	二三、八六
二節	二四、六九	二三、九九

東京期米

	〇廿一日前場先限	廿一日後場
寄	二六、二九	二五、六〇
二節	六、〇〇	五、
三節	五、九九	五、五〇
四節	五、九五	五、〇〇
五節	九二	……
六節	……	……

群山正米

晴 現物二十二圓二十錢十一月末限二十一圓五十錢十一月中限二十一圓四十八錢同末限十九圓八十五錢十二月中限二十圓九十三錢出來高一萬三千三百石(廿一日)

安東取引所仲買人

㊍ 原田株式店

安東縣市場通
電話 八六番 七四番 四二番 四〇〇番

大邱正米

十一月末限二十一圓六十五錢より五十錢十二月中限二十圓七十九錢より六十錢(廿一日)

仁川米豆取引所仲買人

㋒ 仲買店

電話 六五番 六三番

大豆內地移出向き筋の買人氣に相場強く十五圓處にて一千八百叭の商內ありたり(廿一日)

延 十月末限二十五圓二十錢十一月中限二十三圓三十錢十一月末限二十一圓五十五錢より五十錢十二月中限二十一圓七十錢

二十日午後四時半から京城ホテルに於て京城教育關係者約三百名は今回京畿道知事に轉任の柴田前學務局長を招待して送別茶話會を開催した

府除穢調查委員

京城府除穢調查委員特別委員會は十九日…

辯護士法改正案起草委員

司法省にては辯護士法改正案作製の爲め起草委員を任命につき設置中なりしが二十日行政裁判所評定官、檢事、判事、辯護士等十九名の委員を囑託せり

▼九第▲天眼にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を圖るにも妙▼一白▲進むよりは退くに利あり願事は概して面白く無い▼四綠▲利益に障く態度を失する日敢勝すれば災禍が起る大に自重せよ▼五黃▲首尾よく目的は達するも故障起り來るべし▼七赤▲出行きては損する事あり▲字を書きて守れば障は無事に落ちる日▼入白▲迷ひを失つて運勢に悩めば危難の日

演藝案內

黃金館

松竹キネマ直營
每日晝夜十九日より三大映畫提供
▲喜劇 巖窟の奇緣 六卷
〇メトロ社大作映畫 學校友達 二卷
〇パートライテル氏主演
〇チヤーススゴツダード氏原作
〇デヨージアーヴイング氏監督
〇アローカ大通俗映畫 四卷
〇松竹キネマ社最近新撮影大映畫 公開第五、第六篇
〇德富蘆花先生原作
〇松竹キネマ幹部俳優總出演
▲新派悲劇 不如歸 全十卷
川島武夫……岩田祐吉氏
川島浪子……栗島すみ子孃
片岡中將……關根達發氏
千々岩安彥……正邦宏氏
乳母お幾……野寺正一氏
加藤夫人……花川環氏
山木兵造……五月信子孃
(每日晝夜)(普通料金)

大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
電話八三三　櫻井町
〇當る十八日より特別大提供
〇英國寶窟ティペット社大秀作 古き瓶に新しき酒 最長尺
▲正劇 女の道 全五卷
▲米國ウォード社高級作品
▲大活劇 暗中の手 全五卷
石田旭花主演永々病氣休演中の處全快松竹キネマ社作大車輪
▲舊劇 忍術三勇士 全五卷
眞田家十勇士の双璧霧隱才藏戶澤山城守の兩人は主君幸村の命に依り家康卿を亡ぼす軍資金調達に画策中虎若丸の剛勇は福島正則の心を動かし信州戶隱山中に眞田小太郞との邂逅は茲に三大怪傑の川合となり攫慌を演ず
▲忍術競べ大松竹ギネマ社努力の結晶
▲秘密劇 山の行く雲 全五卷
岩田祐吉、栗島澄子主演大悲劇
秩父山中時ならぬ銃聲はそも如何なる怪事件を生んだか?

京龍座

龍山電話三一番
十一月十九日初日
▲曾我廼家五郎劇系統 女優喜劇團
桃中軒入道一行

喜樂館

京城本町三丁目 電話五九七番
日活直營
▲悲劇派 其の夜の怨み 全五卷
十八日より山本嘉一、藤野秀夫、島田嘉七、吾妻猛夫、衣笠貞之助一派大合同劇
大火事の夜少女の行衞は知れなくなつた富豪の兩親は手を盡して探したが消息が知れなかつた、孃子を貰つて之に嫁の婚があつた、孃子には堅く約束した醫者があつた、浮世の義理で結婚した男を恨んで結婚の夜醫者は其恨みを晴した然るに其家であつた生れた醫者の生家であつた二十年前に
▲活劇 ロッキーのルス 十六卷
米國パテー會社大作ルーランド孃主演
▲活劇 猛闘冒險大活劇白熱し聯路に達す 日活京都派尾上松之助延一郎出演
▲忍術漫遊 猿飛佐助と霧隱 才藏
初御目見得阪東左門中村吉十郎出演出た物語千萬な日活の大寫眞

浪花館

明治町 電話二六〇
當る十六日より御馴染の東京落語の家元落語舞踊の名人揃の圓一行
〇落語手踊樂天坊〇少年落語音曲圓也〇現代珍藝林家小圓二〇滑稽落語圓天坊〇落語音曲小えん〇落語手踊かほる〇曲藝數種萬治

帝國館

中央直營
常設キネマ 電話三〇一四番
▲人情落語 柳橋の圓 ……
未來の空想 全二卷
滑稽 鐘樓守 全四卷

峨々たる岩石に包まれた湖水の邊りに昔から一つの恐ろしい傳說は人々を驚かした古い鐘樓があつた、その鐘樓の番人となつた者は此の地の城主であつたが、六平と呼ぶ者はその家から出した娘が大きな鍵もつ城主の一件でつくりしそれでも手をとつてとなつた然るに男の家の娘をしたので靜かな湖水に面した老樹の下で鐘に血なまぐさい風が吹き起ると云ふ珍らしい時代劇

▲活劇 海の假裝會 全五卷
伊太利トリノバスクワリ社作ヘンリッブウナード嬢主演

解說 小泉二郞 大井新太郎 山大王 新派出演
現代劇 別れ行く夕 全五卷

胃腸に

ゴルフ

高橋博士監製

食後に・消化不良に・飲過食に・下痢腸痛胃加答兒・胃痛・嘔吐大人小兒營養不良・虛弱者に効あり

定價一瓶五錢・七十五錢・一圓・二圓八十錢

各藥店にあり

家庭常備藥

食後に…病後に

京城 泰昌製藥株式會社 壹町

賣地廣告

本町三丁目二十二番地
大和町二十四坪
並木町三十坪目大通り
東四軒新築平家二十坪
東洞三十七番地一棟
樂園町八十坪朝鮮家屋二十二坪付
若草町八十坪平家一棟付
黃金町四丁目分割賣却
永樂町二百四坪二階家一棟
太平通五十二坪
同町十一坪
右賣却御希望の方は
秋葉
電話本局一八四九番

金剛山電氣鐵道會社株券買入
課…ろ三五七…(松岡武藤ノ分)
正…は四…(松岡武藤ノ分)

マーシャル印
新柄 高級靴下
手編 小供靴下
小供オーバ
▲カタログ進呈▼
東京市日本橋區堀留町
德永貞吉商店
振替東京四五八二七番

京日案內

株券 金融 自九時至五時
日步安價取扱申上候
御照會次第御返信
電話本局二四〇番
明治町一ノ七十六
竹下

貸家 商店向貸家あり
御希望の方は左に御來談あれ
京城黃金町三ノ三五
電話本局一一四番

店員 五名入用
十五歲より廿歲迄內地人に限る
京城長谷川町
綿布雜貨卸商
鬼頭支店

寫眞 修整技師大至急入用
希望者は見本及び履歷書持參
大至急來談あれ
京城三阪通り
鹽谷寫眞館

債權 證書手形取立證明取立
費用立替・額の多少遠近を不問
京城旭町一ノ九一
公明社

ほねつぎ くじき
一切の治療御依賴に應ず
京城明治町弍丁目
柔術道場

毛皮 なめし並仕立
鳥獸剝製標本 鷄島類毛羽買入
京城本町二 藤元商行
電話二〇六五番

古本 誠實買入御報參上
京城本町二丁目
文光堂書店
電話三三四八番

採用 記者一名但し新聞經驗者に限る
櫻井町四三番地
現代評論社

獵犬 一頭至急讓受けたし
但し相當手馴れたるもの
姓名は京城日報社仁川支局にて

資產 一萬圓以上を有し二十三才より三十才迄の好男子を求む
大和町二ノ七
電話本局二三八四

獨身 男女年齡職業を不問求婚者
最も近道は當所へ御相談あれ
秘密嚴守電話又は郵便にて御紹介
大和町二ノ七
高砂結婚紹介所

特別欄
記者及廣告部員 採用
希望者は履歷書持參來談あれ
京城吉野町一ノ二七
東亞バック社

蒲團綿 純白上綿
五貫目以上附近御配達
京城本町三丁目
菊山蒲團店

懸賞當選小説

潮鳴る半島（70）

馬場明作 鶴田吾郎畫

揺籃【六】

『いえ、べつに、なんにも……』

玉葉は、かう云つたが、しかしさびしさうな表情をして、夫の視線から、顔を外向けた。

『なんにもつてお前、妙な容子をしてゐるぢやないか？……どうしたんだえ、僕の今云つたことが、氣に障つたのかえ？』

と、誠一は、少しく困つたやうな顔をして、やさしくかう云つた。そして、妻の憔悴の姿が、いかにも若しさうなのを、いぢらしく思つた。

『こんな時は、神經が昂ぶるものだと云ふが、全くだ。この女がかうしたヒステリーな容子をしたのは、これまで全くなかつたのだ……』

誠一は、どこかで、野犬が闇に吠えてゐるのを聽きながら、かう思つた。

ラムプのほの暗い灯が、ゆらくと揺れて、凝つと床をながめてゐる玉葉の姿の半面を照らしてゐた。六疊ばかりの溫突には、先刻食べたばかりの夕飯の膳が片隅に寄せられて、その上に、二人分の茶碗やなにかゞ亂しくのせられてあつた。そして一方の隅には、大きい行李が二つと、鞄が一つあるのみであつた。玉葉は、今の夫の言葉をふと耳にした時、彼女はあの華やかな城山家の夕べを心に描いてゐた。そこには、若い主人公のやうな誇りをもつた誠一が、快活に話をした。常には女王の如く振舞つてゐる朗子も、誠一の前へ出ては、猫のやうであつた。やがては、新しい權力の支持者となる誠一に對しては、多くの家人は、領主の前に出た農奴のやうであつた―今の誠一の、それはなんと云ふ見すぼらしさであらう！

玉葉は、またあの平壤の驛に姚れて行つた誠一の友達のことを思つてゐた。同じクラスで卒業した友達が、歐羅巴の大都會の外交官として赴任して行くのである。美しく着飾つた姿で、若い瞳を動かして、その友達は、歐羅巴に去つた。そして、野人服を着た妻と、この雪に埋れた片田舍に落ちて行く若い夫の心根―彼女は、心から夫の愛を感じてゐても、時にあたつては、胸に不安の芽が萌えないわけにはゆかなかつた。それは、萌えない方が間違つてゐるのであらう。今まで、なんの不安もなく、たゞ夢のやうな戀の生活にあこがれてのみゐた。そして、その底から、恐ろしい憔悴の心の芽の萌えて來るのを、氣づかずにゐた。玉葉はさう思ふと、暗い心になつた。

『お前は姙娠中だから、そんなにセンチメンタルになるんだね……はつはは、なんにも考へることは、ありはしないさ……僕達ほど、世の中に意義のある生活をしてゐるものはないと、僕は思ふね。これがお前、人間さながらの生活だよ、世の中の奴等は、自由だとか、幸福だとか云つて騷いでゐるが、僕達ほど、自由や幸福を味つてゐる人間はありはしない』

と、誠一は、どつかりと仰向けに轉びながら、沁みぐと云つて、

『今に赤ん坊でもできてみなさい、地上のあらゆる幸福が、僕達夫婦に集まつて來たやうに思えるぜ。だから、よく養生して、早く立派な赤ちやんを產んでくれ、ね、下らない心配なんかしないでね……』

とつけ加へて、口をつぐんだ。その中の言葉が、玉葉の胸にも、肉も溶かして了ふ愛の力をもつてゐた。玉葉は、そつと瞼を拭ひた。

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

漢江通京龍館裏 齒科專門 廣瀨齒科醫院 院長齒科醫學士 廣瀨文雄

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題『秋』尾上柴舟選
俳句 題『芋』楓明局選
川柳 題『提灯』劍花坊選
締切 十月廿五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 用紙葉書、畢製住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『朝』

◇南山の松のみどりの深々と眼覺めたのしき此の頃の朝 小林 郷一（京城）
◇朝潮に足をひたして立ちてあれば小蟹はふらし躁ぎかも 堀 子（京城）
◇黒きまで重なり會へる青葉かげ雀せわしく鳴きたつる朝 佐藤 和栗（京城）
◇はたくと白鷺飛びてうちわたす菅田一面朝の風吹く 中野 涙月（公州）
◇朝の道行きまりて草原の草ふみをれば足ぬれにけり 楠本フミエ（京城）
◇汪の暗き朝のしゞまに老いませる母の誦經の聞えくるかも 香山 道夫（京城）
◇悲しみの霧は眞深く天地をこめてむせびぬ君ゆくあした 中村 翠雨（洪川）

川柳 井上劍花坊選

題『眼鏡』

○姉藝者客の眼鏡をかけて酌 山猫坊
○薄命に愛る眼鏡の手内職 馬山 仙風
○新聞が來ると眼鏡へ持つて行き 花園町 流東
○眼鏡越師省の悴じろり見る 濟州 笠坊
○鼻眼鏡かけり を見せてゐる 元山 亜郎
○持參金 緑などをかけて來る 鎮海 統二浦 海坊主
○もうこれが要ると老眼淋しがり 全北 跛犬坊
○見へぬ目へ眼鏡かける見得があり 京城 九象
○眼鏡隣を出る美くしい色眼鏡 揚州 天眼
○めつかちの鼻眼鏡とは思ひつき 開城 溜歐
○鼻眼鏡喜劇に出さうな男 元山 都園
○どういふてやらうと天眼鏡を拭き 仁川 露子

人參エキス 純參精 京城府黃金町三丁目（交番側） 佐野高麗人蔘製所 電話六七六番振替城四一三六番

俳句 本社編輯局選

題『百舌鳥』

○百舌鳥鳴くや夕陽は牛柿にあり 龍山 臥牛
○鵙鳴くや後山の栗の落つる音 璨川 挹翠
○鵙なくや粒ほ十庭の二ところ 南川 芳子
○鵙なくや獸々と陽をふむ旅の僧 京城 春曙
○百舌鳥鳴いて沈む夕陽の江尻哉 京城 まち子
○溺ぐ川柳に百舌鳥の頻りなく 金泉 翠里
○百舌鳥鳴くや師揃絡へて去る僧 京城 楓亭
○百舌鳥啼いて森は漸く黄みけり 京城 背水
○鵙啼くや砲車軌りて行く埃 京城 月鬼
○百舌鳥鳴くや日和の變る斐の雨 大田 千畝
○鵙鳴くや仙が小家に中食す
カーキ色の古洋服や鵙おとし 京城 晩峰
○牛の背に積む千草や鵙晴るゝ 京城 桐葉
○百舌鳥啼くや女竹の中の楡の枝 京城 流車
○百舌鳥鳴くや麥掃いて居る水車 王鈞島 燕人
○百舌鳥鳴くや邑の高みの孔子廟 仁川 爵白
百舌鳥啼く山掘に陽のうす殘る

土曜會句集

秋雨（一、一〇、一四）

立枯れの蜀黍揺れて秋の雨 吐虹
秋雨や草の葉擢れ重げなり 同
秋雨や鯛の頭ふ筋の茜 一葉
秋雨や運動會の韻褪げ 同
秋雨や河岸に積まる丸太の香 左人
秋雨に濡れて篝火戻りけり 同
秋雨や梢音なく江の澄める 六花
工事急ぐ社殿を斜め秋の雨 凌風

出水の稻まばらなり秋の雨 同
秋雨や乘客少なき終列車 淸一
秋雨や質せ木の葉の筏に積む 重耳
秋雨や米搗く納屋に芋運ぶ 殘鷲
秋雨や野積を急ぐ籾俵 照花
秋雨や庭木の蜘蛛の巣を擢ふ 同

紅葉 ＝まくわ句會＝

紅葉狩一句殘して戻りけり 溪水
夜の更けて下弦の月の愴さ哉 同
障子張つて机置きかへ見ゆる楓 十子
龍近く辨當開く紅葉かな 同
裏は眞く廣き野原や月上る 楠畝
急流を挾みて山の紅葉かな 同
障子張りて座敷に火鉢出しけり 菊女
太々水車紅葉の山に廻りけり 同
月の道馬子通して村に入る 古楠
離所々紅葉の中に落ちに飛 同

新刊紹介

▲科學知識（十月）實用問題に就て諸般の科學關係を面白く說明し表紙や口繪には美しい三色版を用ひ又各專門家の記事中にも多數の鮮明な寫眞版を挿入して實際を見るのあたり見るやうに示し飽く迄體驗に基いた確實な科學知識を養ふ所の好雜誌である（五十錢東京京橋區木挽町四科學知識普及會）

▲學生時論（創刊號）記事も編輯も經營も一切東京府下十八大學專門學校有志學生の手に據て今度初めて我國に生れた雜誌で政治に經濟に法律に將又思潮に文藝に百般に亘る獨創的學生研究の名玉を始めとして各種の趣味記事に至る迄すべて傍い學生の血と肉とで成り之に先輩諸先生の名論文章等が掲載され學生諸君の好侶伴である（五十錢東京神田區錦町 家庭經濟社）

▲パンフレット（第五號）社會革命と民衆娛樂（柵田保之助）獨逸に於ける勞働大學の先驅（河西太一郎）混沌たる獨逸より（大內兵衞）三十錢東京市出區西紅梅町大原社會問題研究所出版部

▲日本及日本人（十月一日）國家と生活との關係（論說）生活安定施設の急要（根本源之）行政整理と豫算天引の弊（小笠正人）其他人物評論時事批判文藝等例の如く豐富（四十錢東京神田區鎌倉町政教社）

▲婦人界（十一月）婦人勞働問題の齒趨（山川菊榮）物價調節と家庭經濟（河津法學博士）現實主義と理想主義と（生田長江）現代の宗教的傾向の批判（江原小彌太、武田豐四郎）其他思潮評話趣味現代社會相を始めとし創作五篇は知名大家の筆に成り紙上更らに一段の賑はしさを增してゐる四十錢東京京橋區瀧町東京社）

▲道の光（朝鮮開教總長松原含殿講話）今や總ての向上と幸福とを文書に求めんとするの著しき傾向を呈して來たそこで時代順應の布教策として文書傳道の必要を生じこの要求に副ふべく發行されたものである（京城若草町本願寺別院內朝鮮文書傳道部）

▲長春會議本記（世界パンフレット通信特別號外）一月二圓七册發行東京本郷區弓町一世界思潮研究會

▲最近思潮及批評（世界パンフレット通信一一四號）一月二圓七冊發行東京本郷區弓町世界思潮研究會

▲中日美術（九月）弗二十仙上海吳淞路三二五號中日美術協會▲金の鳥（十一月）三十錢東京牛込區矢來町其社▲日本教育（十月）三十五錢東京牛込區矢來町法制時報社▲時事公論（十月）三十錢東京神田區錦町一東京時事通信社

物理療法

エッヂカーレント何々やラヂオレーヤの誦類に有らず京城日報社代理部に於て殺に施術す 電本六〇〇九楞內北四

適應症

文線療法……るいれき、瘰癧、わきが、癪ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等

▲『KS式ヂアテルミー』『フアラヂザチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、感病、睾丸炎、關節炎、腎小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し

▲冷灼及エッキス・ラヂウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病、毛生、頑固な皮膚病等

新荷著
リクトン製食料品（在庫豐富）
見本定價表御一報次第御送付可申候間多少に拘はらず御用命願上候
諸機械材料商 大池商店輸入部 釜山埋立新町

新時代の眼科の新藥
トラホーム・のぼせ目に一番ヨクキク
直治水 CHOKUJISUI
眼病良藥
主効 トラホーム のぼせ目 はやり目 かすみ目 やに目 うみ目 眼病一切
定價 二十錢 三十五錢 五十錢 [illegible]
本舖 大阪 丹平商會 全國藥店にあり

於第四回慶尙南道釀造品々評會
優等金牌受領
龜甲榮印醬油
馬山府都町
釀造元 福井增次郎

成績拔群

於京城共進會優等金牌受領
於全鮮釀造品々評會優等賞金牌受領
於第二回同 優等賞金牌受領
於第三回慶尙南道釀造品々評會 優等賞受領
於同第四回同 優等賞受領
連續優賞に依り特に名譽金盃を賜ふ比較は物の優劣を示す
富久鶴正宗
釀造元馬山府
永武酒造場

於第四回慶尙南道釀造品々評會
貳等賞受領
醇良味淋 不老
釜山府寶水町
合資會社 古川釀造所

於第四回慶南釀造品品評會
最高壹等賞
醬油
龜甲山印
釀造元 釜山
山根太吉

於第四回朝鮮食糧品品評會

於第四回慶南釀造品品評會
壹等賞受領
銘酒 西山正宗
釜山 西山酒造場
西山德三郎 電二一〇番

於第四回慶尙南道釀造品々評會
一等賞受領
銘酒 松泉
馬山府通町
釀造元 松井彌太郎酒場

於第四回慶尙南道釀造品々評會
一等賞受領
銘酒 松の友
馬山府富町（電話三二四番）
釀造元 三好彌三郎酒場

於第四回慶南釀造品々評會
貳等賞受領
銘酒 滿韓一 勉强正宗 敷島 米酢 東郷
釀造元 丸金酒造株式會社
釜山富平町一丁目 電話五二〇番

於第四回慶南釀造品品評會
釀造界の權威
醬油
最高壹等賞受領
釜山西町
山本賴之助
電話六四六番

於朝鮮食糧品品評會
第四回慶尙南道釀造品品評會
菊桐燒酎
壹等賞受領
今回我菊桐燒酎が右兩品評會に於て一等賞受賞の光榮を得候は是れ偏に各位樣御引立の賜と奉感謝候今後一層品質の改善に努力可致候間不相變御愛顧の程奉願上候
釜山燒酎釀造元 藏重松治郎 電話一〇九六番

於第四回慶南釀造品々評會
壹等賞受領
味噌 アビル 丸叶
製造元 釜山長手通り 阿比留味噌店 電話六一番

於第四回慶尙南道釀造品々評會
優等賞金牌受領
於朝鮮食料品々評會優等賞金牌受領
總督御買上の榮を賜ふ
井筒平正宗
於第一回慶尙南道物產共進會一等賞金牌受領
於第一回慶尙南道釀造品々評會優等賞金牌受領
於第三回慶尙南道釀造品々評會優等賞金牌受領

第四回慶尙南道釀造品々評會に於て
壹等賞受領
銘酒 鷄林
馬山府榮町
西田酒造場（電話一二四番）

於第四回慶尙南道釀造品々評會
一等賞受領
大典正宗
馬山府幸町
釀造元 石橋市太郎酒場

於第四回慶南釀造品品評會
於朝鮮食糧品品評會
最高優等賞受領
釀造界の權威
銘酒 堀泉
釀造元 釜山草場町 堀兄弟商會 原田竹次郎